

Ⅱ 調査結果の概要

1 調査結果の概要（県）

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 4,005 人のうち、「原因者」（「移動の原因となる人」をいう。）は 3,116 人（77.8%）、「同伴者」は 889 人（22.2%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 759 人（24.4%）、「転勤」が 604 人（19.4%）、「結婚・離婚・縁組」が 434 人（13.9%）、「就学」が 385 人（12.4%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 262 人（8.4%）、「生活の利便性」が 103 人（3.3%）、「退職・廃業」が 77 人（2.5%）、「卒業」が 60 人（1.9%）、「交通の利便性」が 46 人（1.5%）となっている。

なお、「その他」は 388 人（12.5%）となっている。（表 1、図 1・2）

また、原因者を国内の移動者に限定すると、「就職・転職・転業」が 712 人（27.9%）、「転勤」が 577 人（22.6%）、「結婚・離婚・縁組」が 427 人（16.7%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 262 人（10.3%）、「生活の利便性」が 99 人（3.9%）、「退職・廃業」が 71 人（2.8%）、「就学」が 55 人（2.2%）、「交通の利便性」が 46 人（1.8%）、「卒業」が 2 人（0.1%）となっている。（表 1、図 3）

表 1 移動理由別移動者数【茨城県】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	1,563	1,272	266	248	35	352	7	117	65	9	31	142	291
（うち国内）	1,113	851	228	240	33	32	2	113	65	9	29	100	262
（うち国外）	450	421	38	8	2	320	5	4	-	-	2	42	29
県外転出	1,378	1,120	371	274	32	31	53	130	54	17	24	134	258
（うち国内）	1,221	980	362	255	28	21	-	127	54	17	22	94	241
（うち国外）	157	140	9	19	4	10	53	3	-	-	2	40	17
県内移動	1,064	724	122	82	10	2	-	187	143	20	48	112	340
（県内転入）	983	658	114	74	9	1	-	171	132	14	49	94	325
（県内転出）	1,144	790	130	89	10	3	-	202	154	26	46	130	354
計	4,005	3,116	759	604	77	385	60	434	262	46	103	388	889

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 1 原因者の移動理由別移動者数【茨城県】

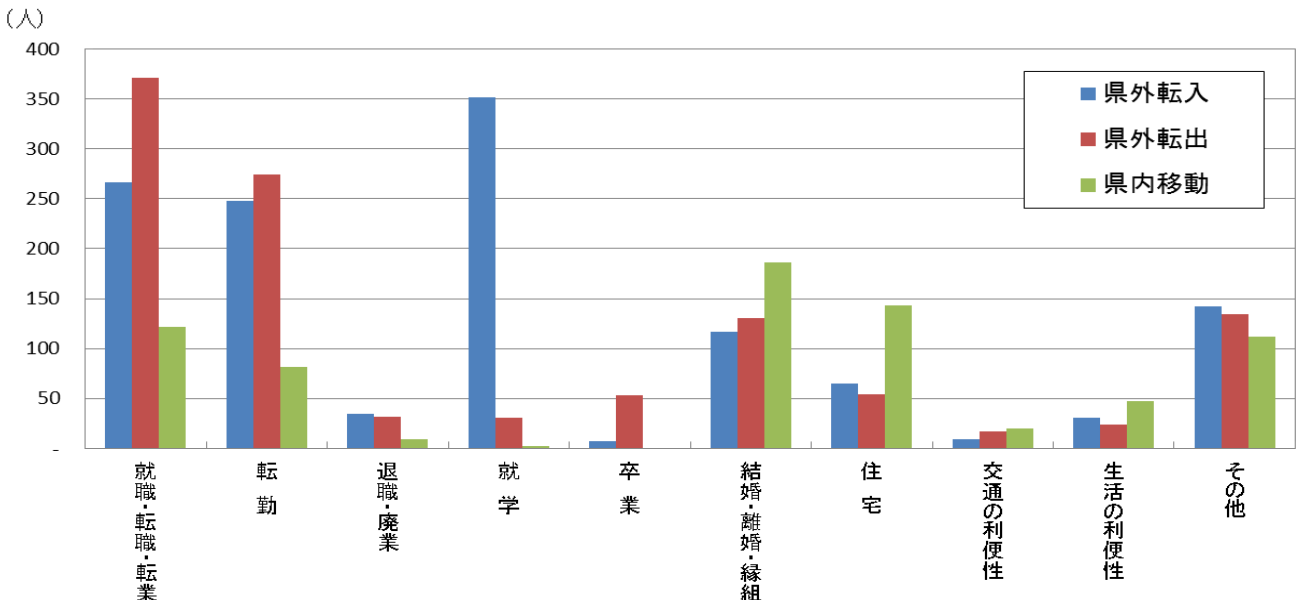


図2 移動理由割合 茨城県（総数）

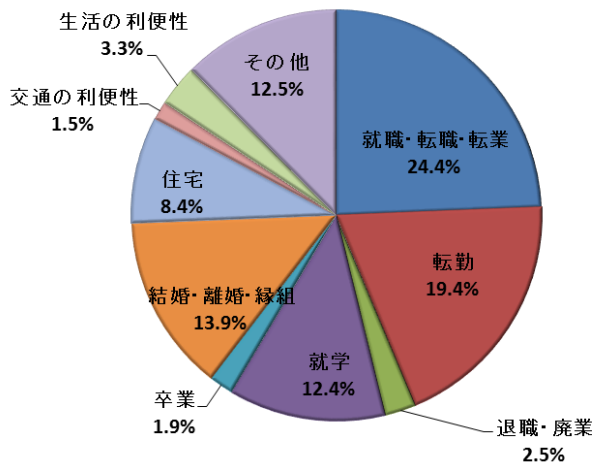
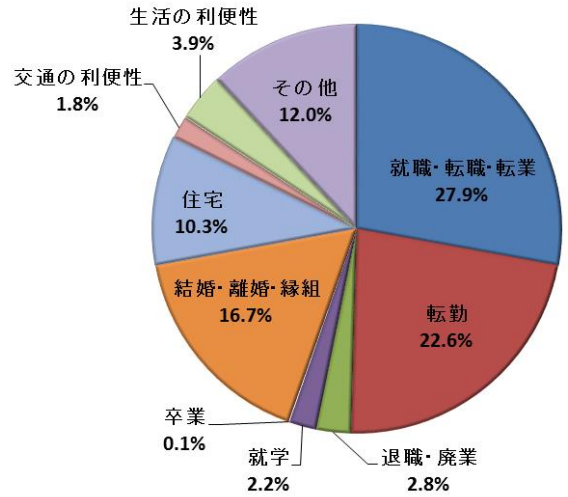


図3 移動理由割合 茨城県（総数）

※国外を含まず



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就学」

県外転入では、総数 1,563 人のうち、「原因者」が 1,272 人 (81.4%) で、「同伴者」は 291 人 (18.6%) であった。(表1)

原因者について理由別にみると、「就学」が 352 人 (27.7%)、「就職・転職・転業」が 266 人 (20.9%)、「転勤」が 248 人 (19.5%)、「結婚・離婚・縁組」が 117 人 (9.2%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 65 人 (5.1%)、「退職・廃業」が 35 人 (2.8%)、「生活の利便性」が 31 人 (2.4%)、「交通の利便性」が 9 人 (0.7%)、「卒業」が 7 人 (0.6%)、となっている。(表1, 図4)

また、原因者を国内の転入者に限定すると、「転勤」が 240 人 (28.2%)、「就職・転職・転業」が 228 人 (26.8%)、「結婚・離婚・縁組」が 113 人 (13.3%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 65 人 (7.6%)、「退職・廃業」が 33 人 (3.9%)、「就学」が 32 人 (3.8%)、「生活の利便性」が 29 人 (3.4%)、「交通の利便性」が 9 人 (1.1%)、「卒業」が 2 人 (0.2%) となっている。(表1, 図5)

図4 移動理由割合 茨城県（県外転入）

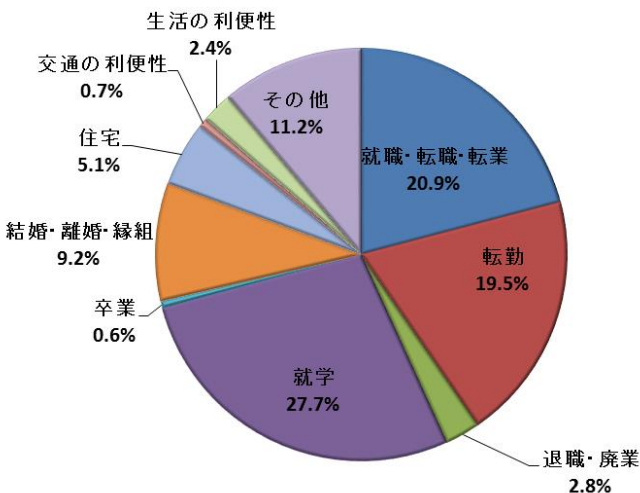
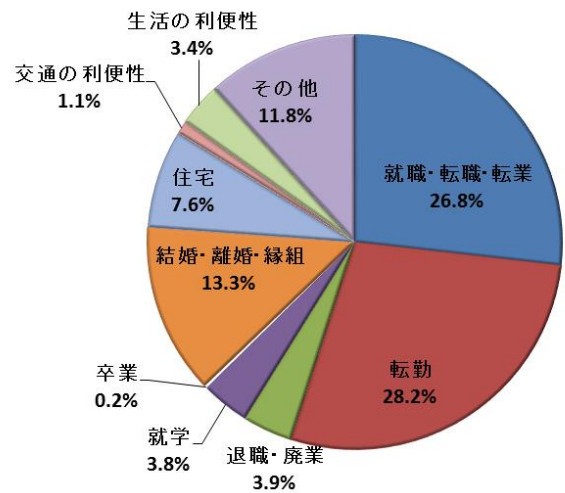


図5 移動理由割合 茨城県（県外転入）

※国外を含まず



イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 1,378 人のうち、「原因者」が 1,120 人 (81.3%) で、「同伴者」は 258 人 (18.7%) であった。(表 1)

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 371 人 (33.1%)、「転勤」が 274 人 (24.5%)、「結婚・離婚・縁組」が 130 人 (11.6%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が 54 人 (4.8%)、「卒業」が 53 人 (4.7%)、「退職・廃業」が 32 人 (2.9%)、「就学」が 31 人 (2.8%)、「生活の利便性」が 24 人 (2.1%)、「交通の利便性」が 17 人 (1.5%)、となっている。(表 1, 図 6)

また、原因者を国内の転出者に限定すると、「就職・転職・転業」が 362 人 (36.9%)、「転勤」が 255 人 (26.0%)、「結婚・離婚・縁組」が 127 人 (13.0%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が 54 人 (5.5%)、「退職・廃業」が 28 人 (2.9%)、「生活の利便性」が 22 人 (2.2%)、「就学」が 21 人 (2.1%)、「交通の利便性」が 17 人 (1.7%) となっている。(表 1, 図 7)

図 6 移動理由割合 茨城県 (県外転出)

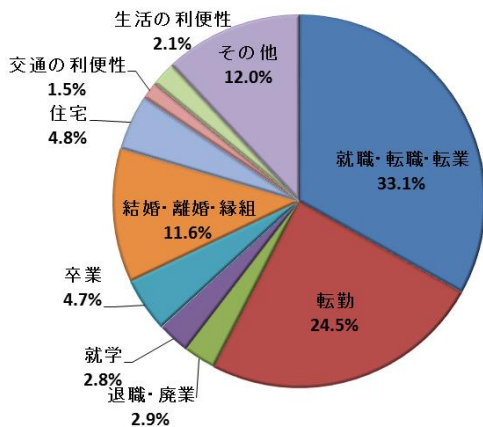
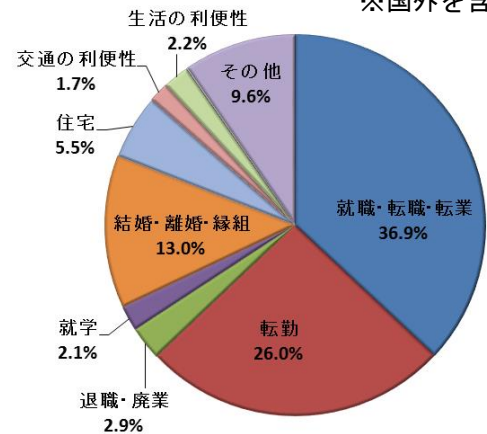


図 7 移動理由割合 茨城県 (県外転出)

※国外を含まず



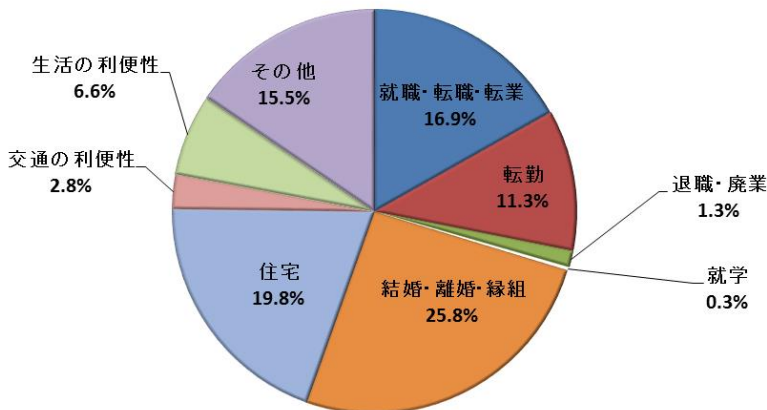
ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 1,064 人のうち、「原因者」が 724 人 (68.0%) で、「同伴者」は 340 人 (32.0%) であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 187 人 (25.8%)、「住宅」が 143 人 (19.8%)、「就職・転職・転業」が 122 人 (16.9%)、「転勤」が 82 人 (11.3%)、「生活の利便性」が 48 人 (6.6%)、「交通の利便性」が 20 人 (2.8%)、「退職・廃業」が 10 人 (1.3%)、「就学」が 2 人 (0.3%) となっている。(表 1, 図 8)

図 8 移動理由割合 茨城県 (県内移動)

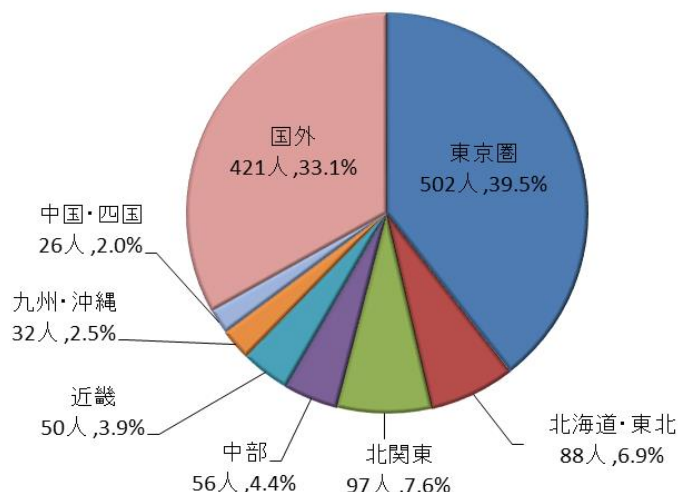


(2) 移動地(県外)別移動者数

ア 県外転入

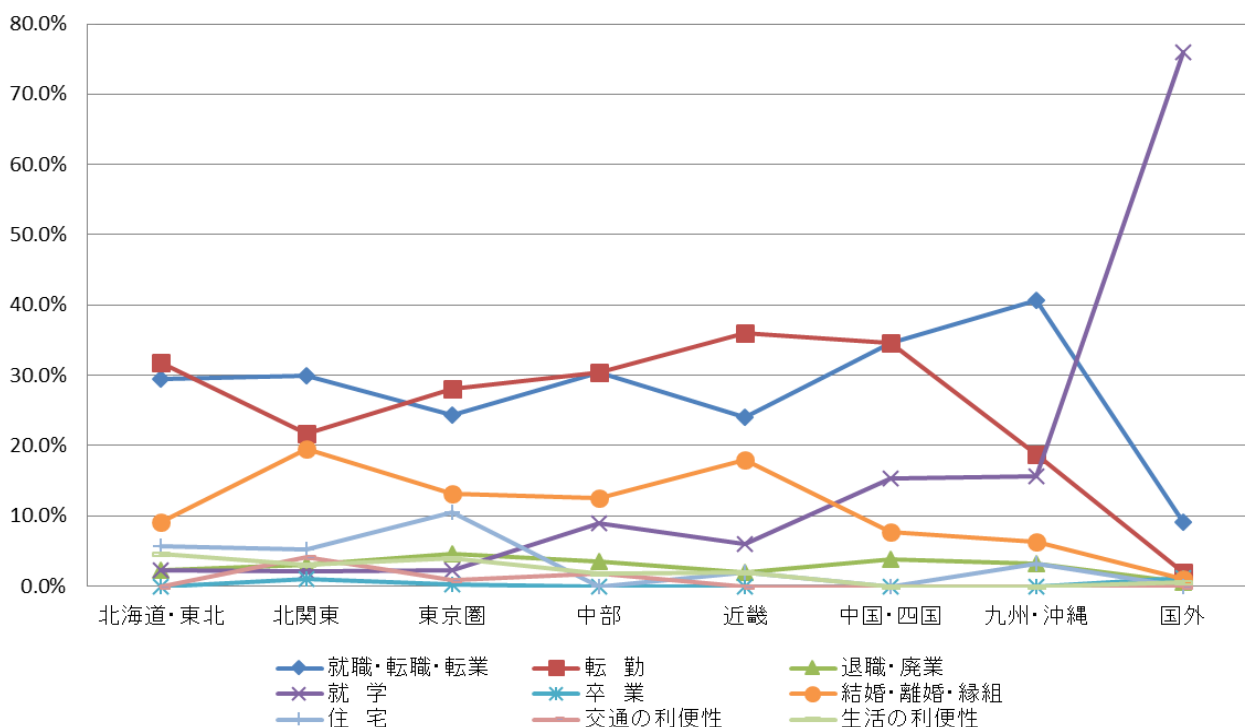
県外転入者 1,563 人のうち原因者 1,272 人の従前の住所地を全国地域区分別にみると、東京圏（埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県）が 502 人（39.5%）と最も多く，次いで北関東が 97 人（7.6%），北海道・東北が 88 人（6.9%），中部が 56 人（4.4%），近畿が 50 人（3.9%），九州・沖縄が 32 人（2.5%），中国・四国が 26 人（2.0%）となっている。また，国外は 421 人（33.1%）となっている。（図 9）

図 9 地域区分別県外転入者数【茨城県】



県外転入者の転入元別に最も多い移動理由をみると，北関東（29.9%）及び九州・沖縄（40.6%）は「就職・転職・転業」，北海道・東北（31.8%）と東京圏（28.1%）及び近畿（36.0%），は「転勤」，中部（30.4%）及び中国・四国（34.6%）は「就職・転職・転業」と「転勤」が同数となっており，国外（76.0%）は「就学」となっている。（図 10）

図 10 県外転入者の転入元別移動理由割合【茨城県】



イ 東京圏からの転入

県外転入者のうち原因者について、転入元の住所地を東京圏に絞って移動理由をみると、「就職・転職・転業」が122人(24.3%)、「転勤」が141人(28.1%)、「結婚・離婚・縁組」が66人(13.1%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が53人(10.6%)、「退職・廃業」が23人(4.6%)、「生活の利便性」が20人(4.0%)、「就学」が11人(2.2%)、「交通の利便性」が4人(0.8%)、「卒業」が1人(0.2%)となっている。(表2, 図11)

表2 移動理由別転入者数【茨城県】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
東京圏	656	502	122	141	23	11	1	66	53	4	20	61	154
東京圏外	457	349	106	99	10	21	1	47	12	5	9	39	108
国外	450	421	38	8	2	320	5	4	-	-	2	42	29
計	1,563	1,272	266	248	35	352	7	117	65	9	31	142	291

図11 東京圏からの転入者数【茨城県】

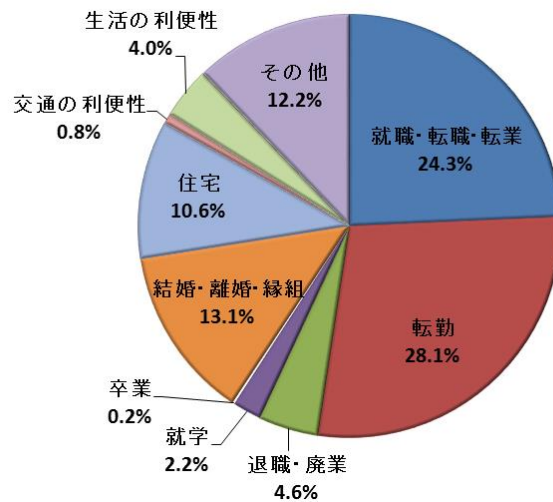
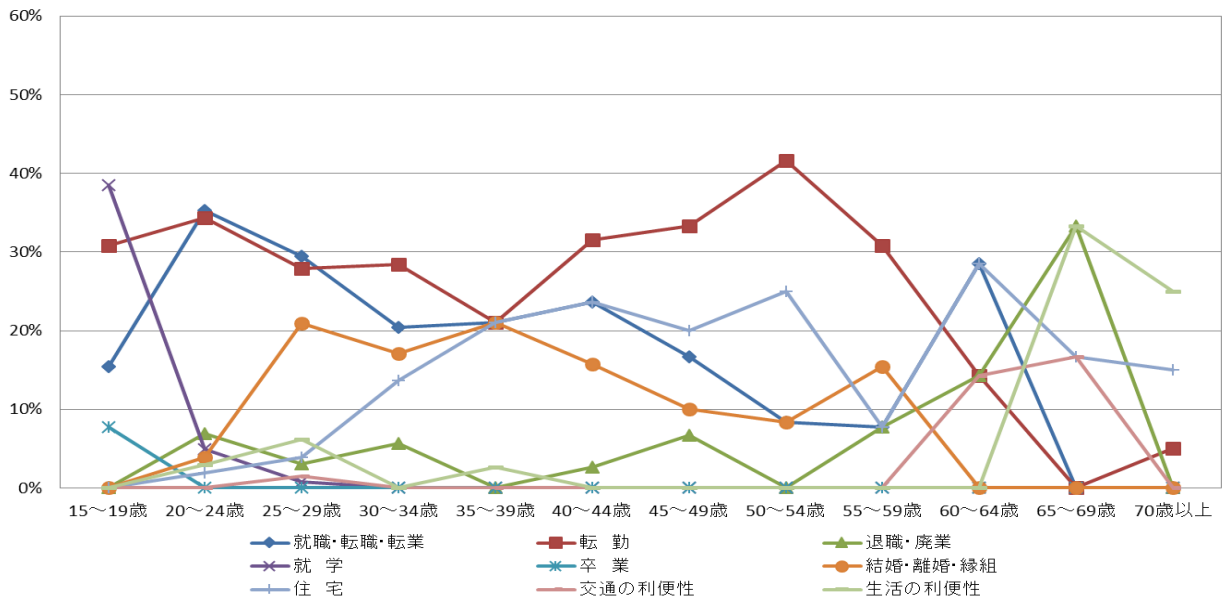


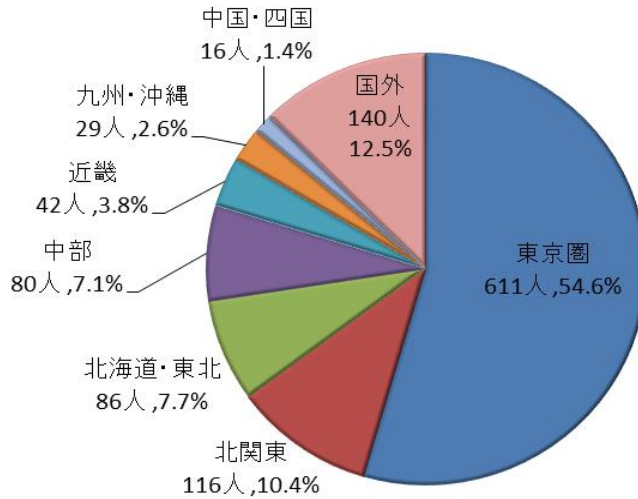
図12 東京圏からの転入者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者)



ウ 県外転出

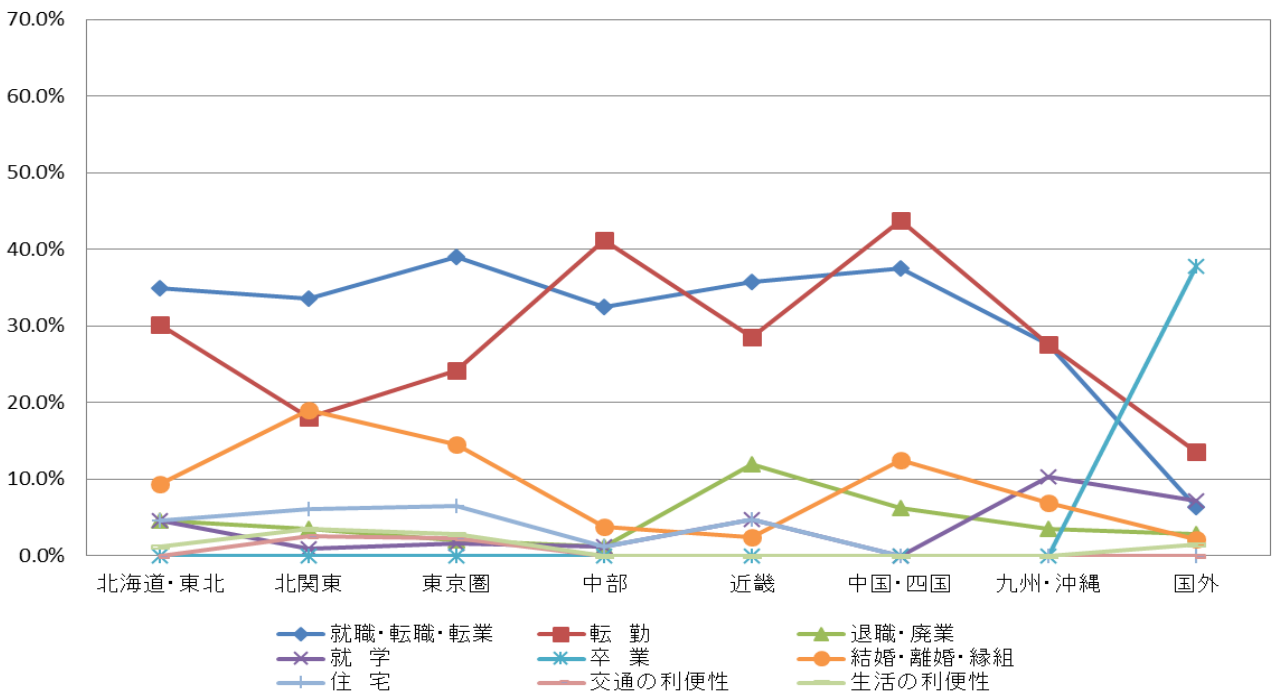
県外転出者 1,378 人のうち原因者 1,120 人の転出先の住所地を全国地域区分別にみると、東京圏が 611 人 (54.6%) と最も多く、次いで北関東が 116 人 (10.4%)、北海道・東北が 86 人 (7.7%)、中部が 80 人 (7.1%)、近畿が 42 人 (3.8%)、九州・沖縄が 29 人 (2.6%)、中国・四国が 16 人 (1.4%) となっている。また、国外は 140 人 (12.5%) となっている。(図 13)

図 13 地域区分別県外転出者数【茨城県】



県外転出者の転出先別に最も多い移動理由をみると、北海道・東北 (34.9%)、北関東 (33.6%)、東京圏 (39.0%) 及び近畿 (35.7%) は「就職・転職・転業」、中部 (41.3%)、中国・四国 (43.8%) は「転勤」、九州・沖縄 (27.6%) は「就職・転職・転業」と「転勤」が同数となっており、国外 (37.9%) は「卒業」となっている。(図 14)

図 14 県外転出者の転出先別移動理由割合【茨城県】



エ 東京圏への転出

県外転出者のうち原因者について、転出先の住所地を東京圏に絞って移動理由をみると、「就職・転職・転業」が238人(39.0%)、「転勤」が148人(24.2%)、「結婚・離婚・縁組」が89人(14.6%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が40人(6.5%)、「生活の利便性」が17人(2.8%)、「交通の利便性」が14人(2.3%)、「退職・廃業」が12人(2.0%)、「就学」が10人(1.6%)となっている。(表3、図15)

表3 移動理由別転出者数【茨城県】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
東京圏	730	611	238	148	12	10	-	89	40	14	17	43	119
東京圏外	491	369	124	107	16	11	-	38	14	3	5	51	122
国外	157	140	9	19	4	10	53	3	-	-	2	40	17
計	1,378	1,120	371	274	32	31	53	130	54	17	24	134	258

図15 東京圏への転出者数【茨城県】

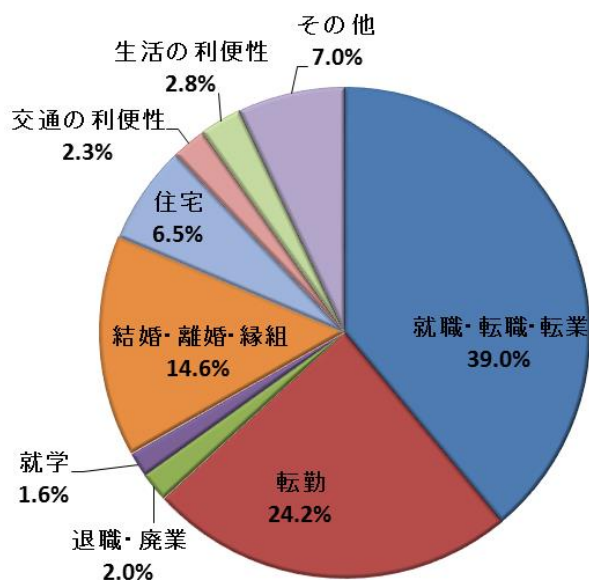
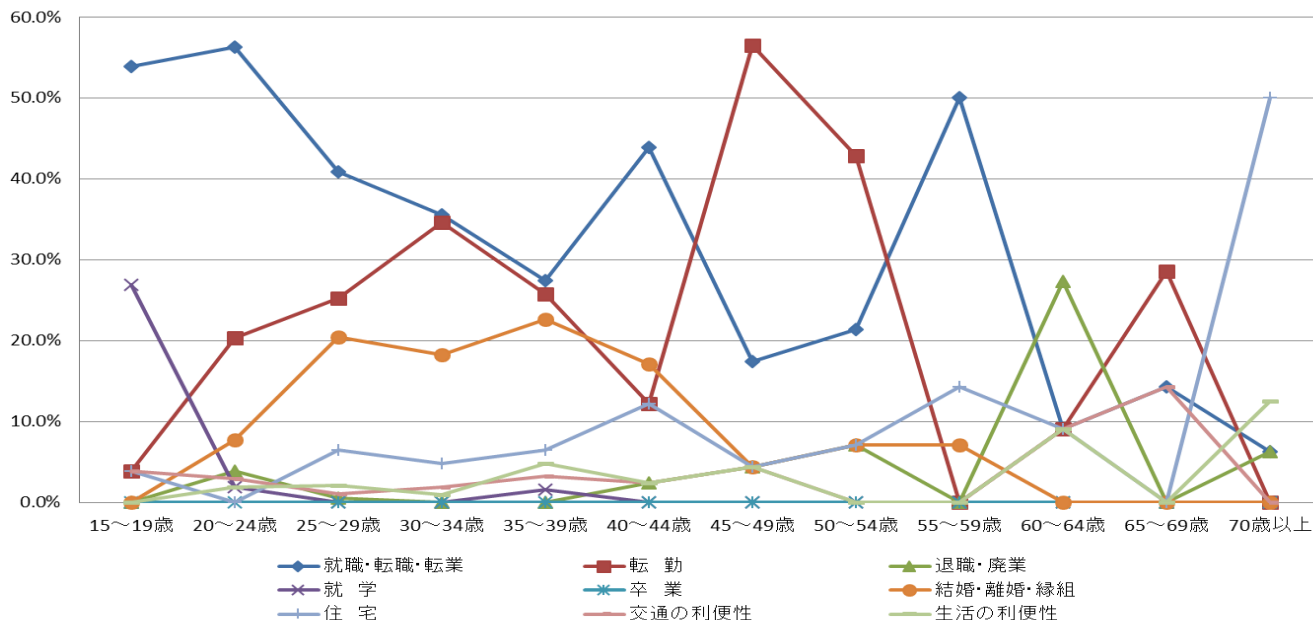


図16 東京圏への転出者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者)



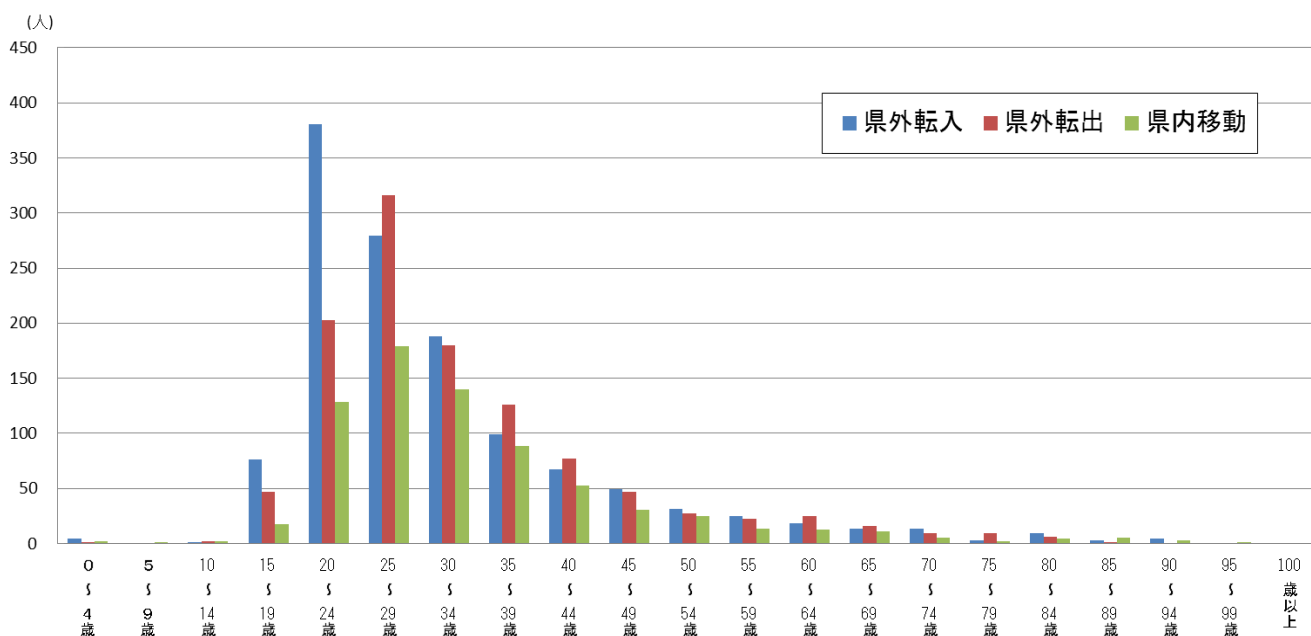
(3) 年齢(5歳階級)別移動者数

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた4,005人のうち、「原因者」3,116人について年齢(5歳階級)別にみると、県外転入者では「20～24歳」が381人で全体の30.2%を占めている。次いで、「25～29歳」が279人(22.1%)、「30～34歳」が188人(14.9%)、「35～39歳」が99人(7.8%)となっており、20代、30代で全体の75.0%を占めている。

県外転出者をみると、「25～29歳」が316人で全体の28.4%を占めている。次いで、「20～24歳」が203人(18.2%)、「30～34歳」が180人(16.2%)、「35～39歳」が126人(11.3%)となっており、20代、30代で全体の74.1%を占めている。

県内移動の移動者数をみると、「25～29歳」が179人で最も多く、県内移動全体の24.8%を占めている。次いで、「30～34歳」が140人(19.4%)、「20～24歳」が129人(17.9%)、「35～39歳」が89人(12.3%)となっており、20代、30代で全体の74.4%を占めている。(図17)

図17 原因者の年齢(5歳階級)別移動者数【茨城県】



(4) 年齢(5歳階級)・移動理由別移動者数

ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、15歳から24歳の各年齢階級では「就学」で、「15～19歳」は76.3%、「20～24歳」は53.8%、となっている。

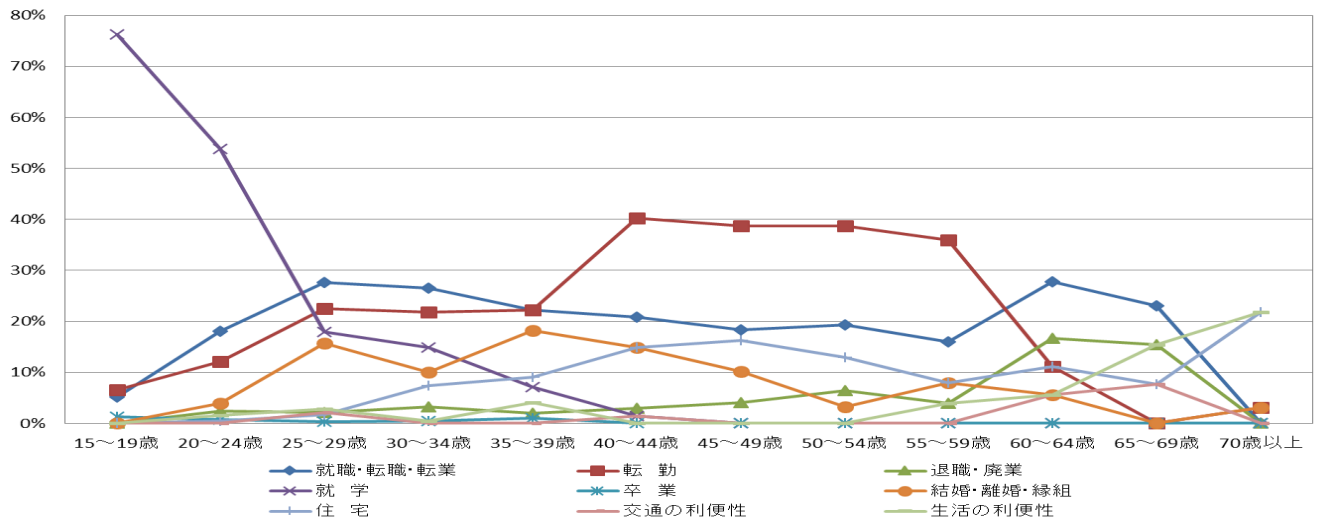
25歳から34歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「25～29歳」は27.6%、「30～34歳」は26.6%となっている。

「35～39歳」では「就職・転職・転業」と「転勤」が同数となっており22.2%となっている。

40歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「40～44歳」は40.3%、「45～49歳」は38.8%、「50～54歳」は38.7%、「55～59歳」は36.0%となっている。

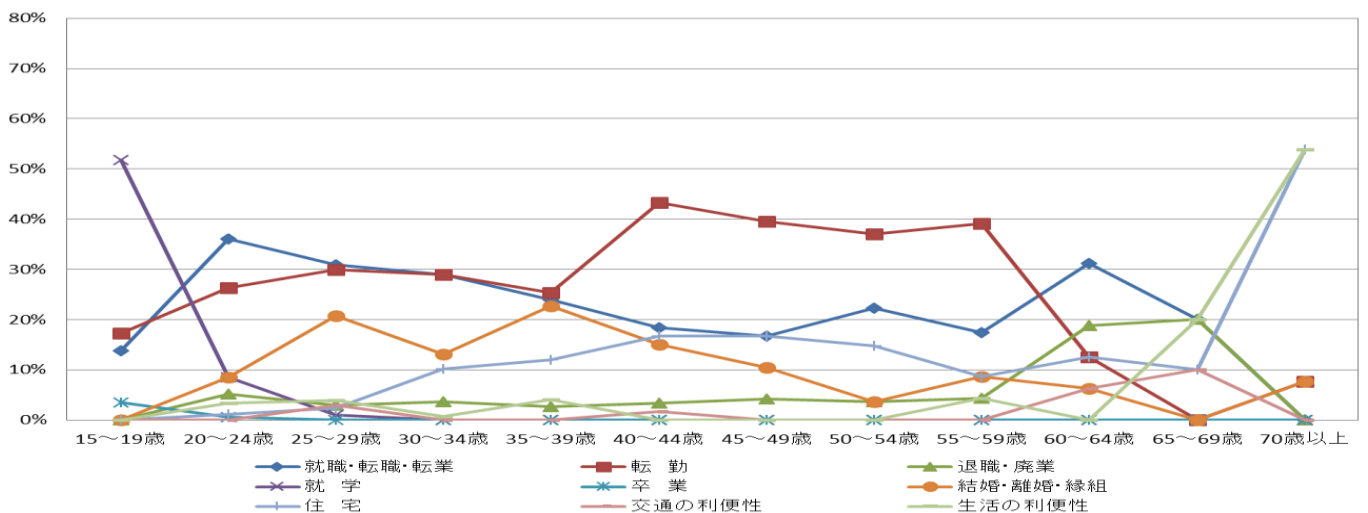
60歳から69歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「60歳～64歳」は27.8%、「65～69歳」は23.1%、70歳以上では「住宅(新築・購入・借り換え)」と「生活の利便性」が同数となっており21.9%となっている。(図18)

図18 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者)



また、国内の転入者に限定して、最も多い移動理由割合をみると、「15～19歳」では「就学」で51.7%、20歳から29歳の各階級では「就職・転職・転業」で「20～24歳」は36.0%、「25～29歳」は30.9%、「30～35歳」では「就職・転職・転業」と「転勤」が同数となっており29.0%となっている。35歳から59歳の各階級では「転勤」で、「35～39歳」は25.3%、「40～44歳」は43.3%、「45歳～49歳」は39.6%、「50歳～54歳」は37.0%、「55～59歳」は39.1%などとなっている。(図19)

図19 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者) ※国外を含まず

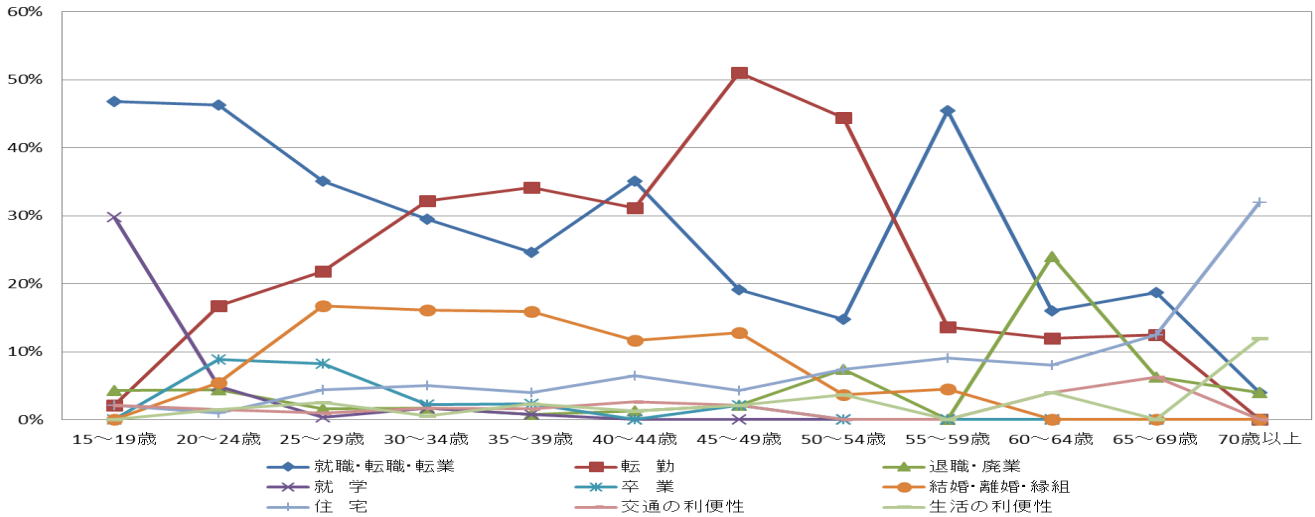


イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、15歳から29歳、40歳から44歳、55歳から59歳、65歳から69歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「15～19歳」は46.8%、「20～24歳」は46.3%、「25～29歳」は35.1%、「40～44歳」は35.1%、「55～59歳」は45.5%、「65～69歳」は18.8%となっている。

30歳から39歳、45歳から54歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～34歳」は32.2%、「35～39歳」は34.1%、「45～49歳」は51.1%、「50～54歳」は44.4%などとなっている。

図 20 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】（15歳以上原因者）

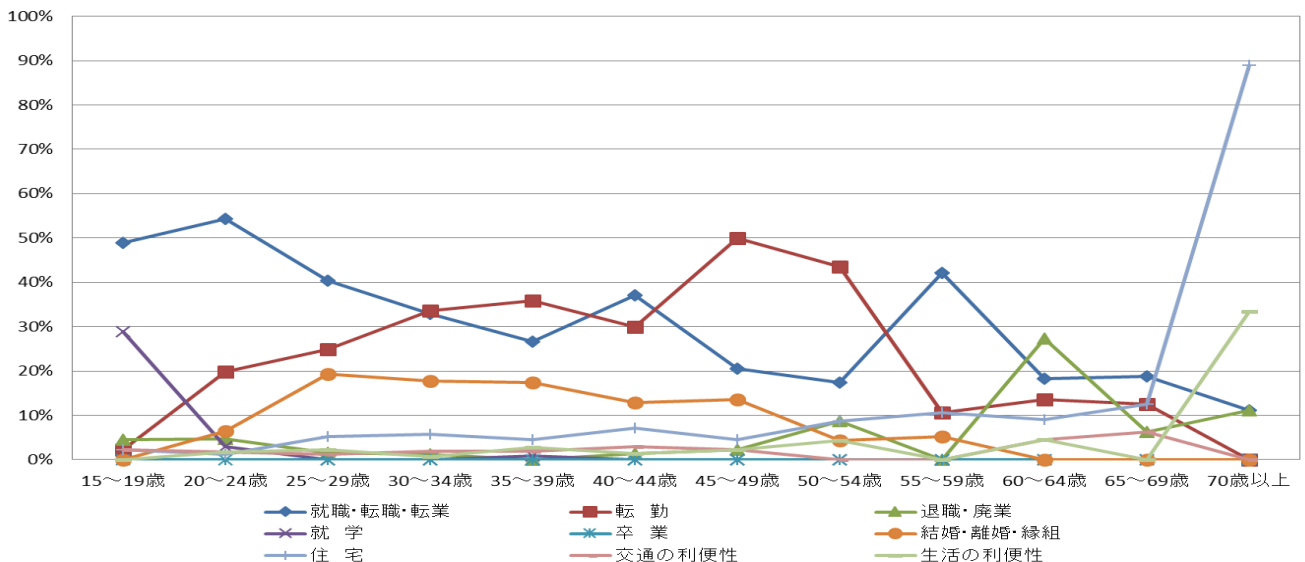


また、国内の転出者に限定して、最も多い移動理由割合をみると、15歳から29歳、40歳から44歳、55歳から59歳、65歳から69歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「15～19歳」は48.9%、「20～24歳」は54.4%、「25～29歳」は40.4%、「40～44歳」は37.1%、「55～59歳」は42.1%、「65～69歳」は18.8%となっている。

30歳から39歳、45歳から54歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～34歳」は33.5%、「35～39歳」は35.8%、「45～49歳」は50.0%、「50～54歳」は43.5%などとなっている。

(図 21)

図 21 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】（15歳以上原因者） ※国外を含まず



ウ 県内移動

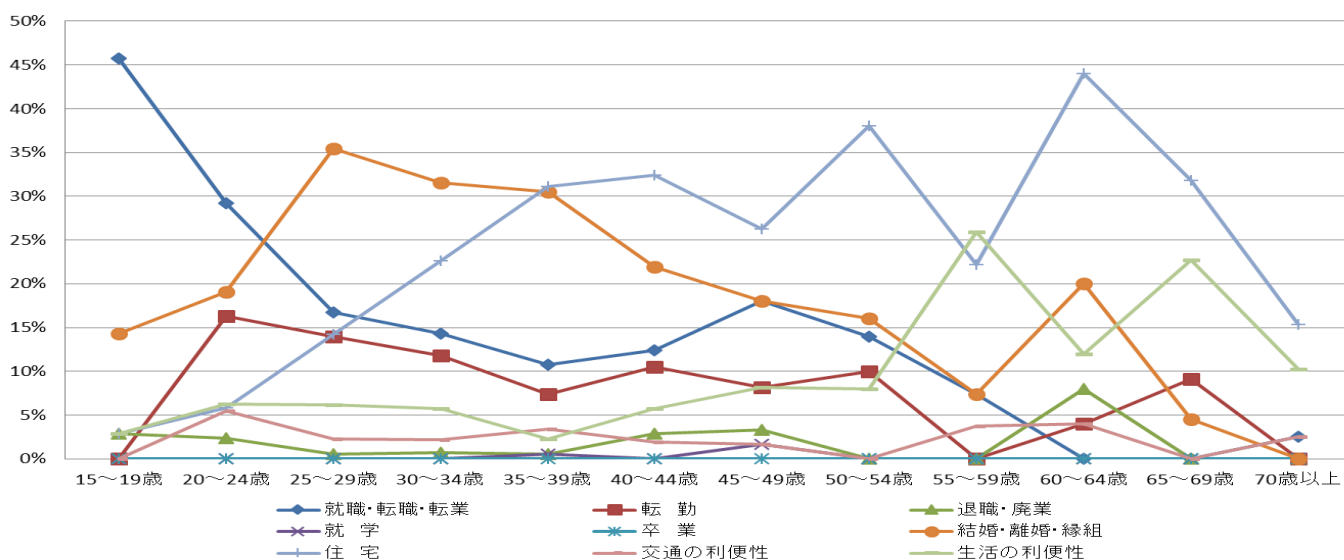
最も多い移動理由割合をみると、15歳から24歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「15～19歳」は45.7%、「20～24歳」は29.2%となっている。

25歳から34歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「25～29歳」は35.5%、「30～34歳」は31.5%となっている。

35歳から54歳、60歳から70歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「35～39歳」は31.1%、「40～44歳」は32.4%、「45～49歳」は26.2%、「50～54歳」は38.0%、「60～64歳」は44.0%、「65～69歳」は31.8%、70歳以上は15.4%となっている。

「55～59歳」では「生活の利便性」で25.9%となっている。（図22）

図22 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】（15歳以上原因者）



2 調査結果の概要（地域別）

○県北地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 629 人のうち、「原因者」は 470 人（74.7%）、「同伴者」は 159 人（25.3%）となっている。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 30.7%、「転勤」が 29.2%、「結婚・離婚・縁組」が 13.5%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 8.1%、「就学」が 2.3%、「生活の利便性」及び「退職・廃業」が 2.0%、「交通の利便性」が 1.2%となっている。

なお、「その他」は 10.8%となっている。（表 4、図 23・24）

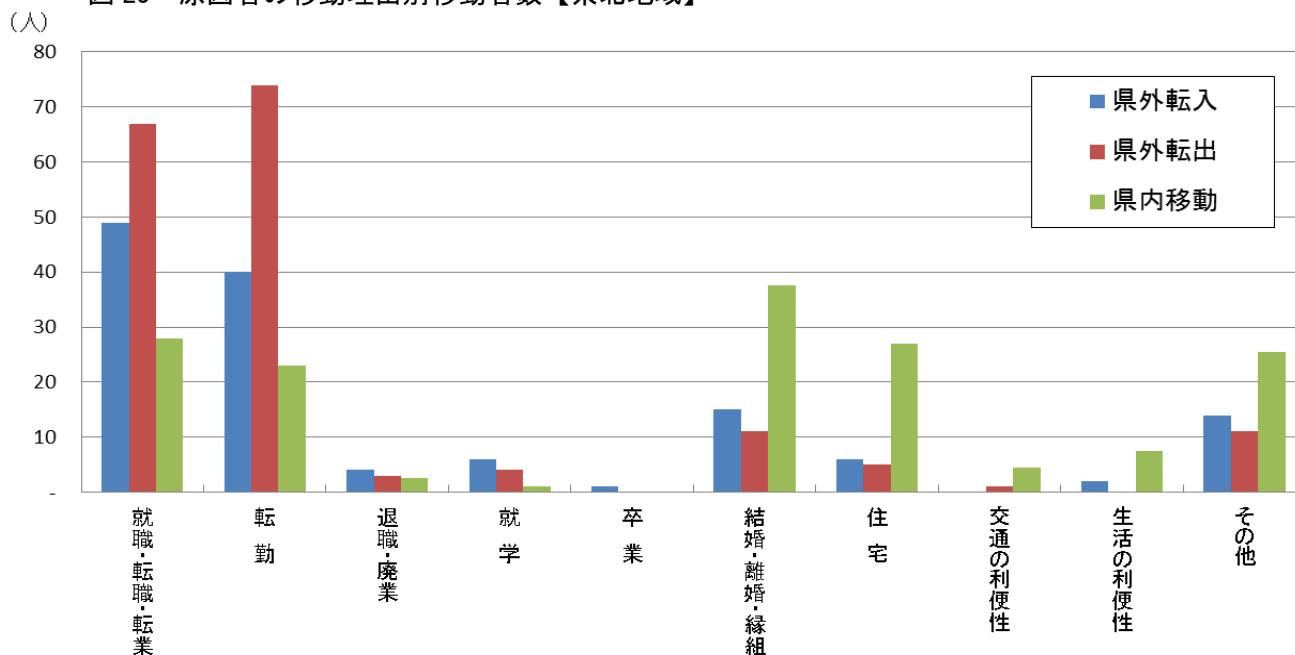
表 4 移動理由別移動者数【県北地域】

単位：人

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	165	137	49	40	4	6	1	15	6	-	2	14	28
（うち国内）	158	130	46	40	4	5	1	14	6	-	2	12	28
（うち国外）	7	7	3	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-
県外転出	235	176	67	74	3	4	-	11	5	1	-	11	59
（うち国内）	227	168	65	70	3	3	-	11	5	1	-	10	59
（うち国外）	8	8	2	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-
県内移動	229	157	28	23	3	1	-	38	27	5	8	26	72
（県内転入）	187	128	18	19	3	-	-	32	22	4	9	21	59
（県内転出）	270	185	38	27	2	2	-	43	32	5	6	30	85
計	629	470	144	137	10	11	1	64	38	6	10	51	159

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 23 原因者の移動理由別移動者数【県北地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入では、総数 165 人のうち、「原因者」が 137 人（83.0%）で、「同伴者」は 28 人（17.0%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 35.8%、「転勤」が 29.2%、「結婚・離婚・縁組」が 10.9%、「就学」及び「住宅（新築・購入・借り換え）」が 4.4%、「退職・廃業」が 2.9%などとなっている。（表 4，図 25）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「転勤」

県外転出では、総数 235 人のうち、「原因者」が 176 人（74.9%）で、「同伴者」は 59 人（25.1%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 42.0%、「就職・転職・転業」が 38.1%、「結婚・離婚・縁組」が 6.3%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 2.8%、「就学」が 2.3%、などとなっている。（表 4，図 26）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 229 人のうち、「原因者」が 157 人（68.6%）で、「同伴者」は 72 人（31.4%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 24.0%、「就職・転職・転業」が 17.9%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 17.3%、「転勤」が 14.7%、「生活の利便性」が 4.8%などとなっている。

（表 4，図 27）

図 24 移動理由割合 県北地域（総数）

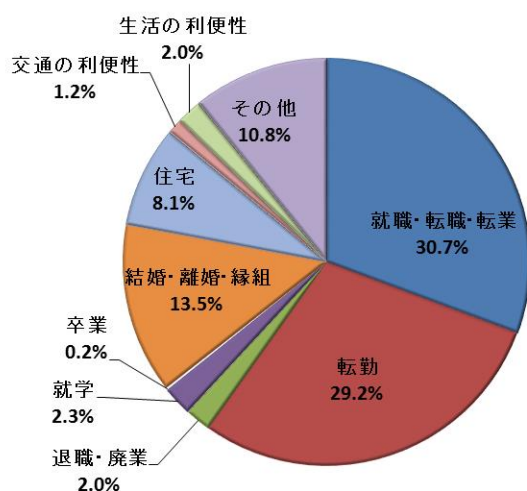


図 25 移動理由割合 県北地域（県外転入）

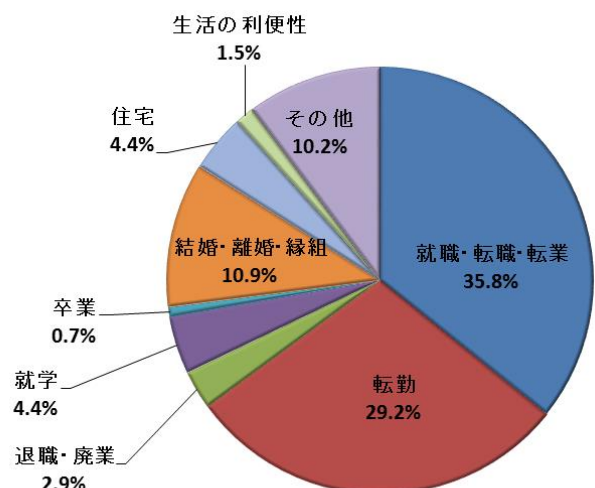


図 26 移動理由割合 県北地域（県外転出）

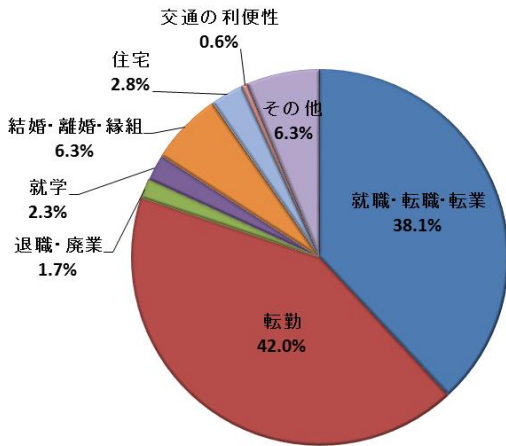
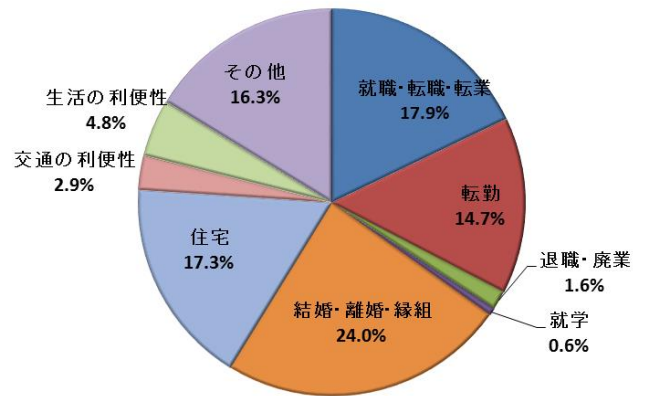


図 27 移動理由割合 県北地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

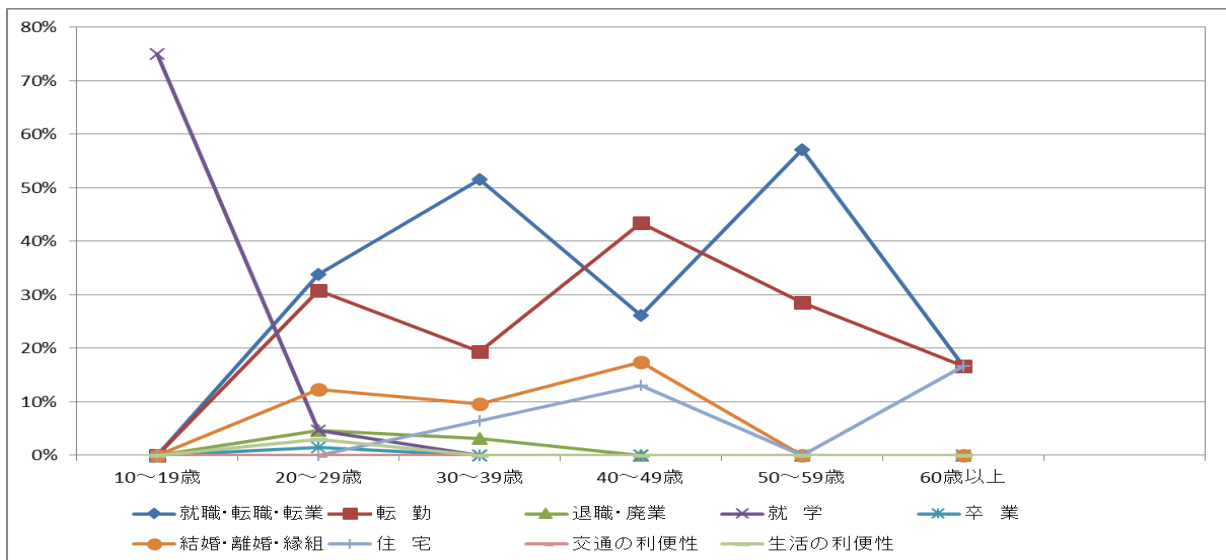
ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で75.0%となっている。

20歳から39歳, 50歳から59歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「20～29歳」は33.8%, 「30～39歳」は51.6%, 「50～59歳」は57.1%となっている

「40～49歳」は「転勤」で、43.5%, 60歳以上では「就職・転職・転業」, 「転勤」, 「住宅(新築・購入・借り換え)」で16.7%となっている。(図28)

図 28 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県北地域】(10歳以上原因者)



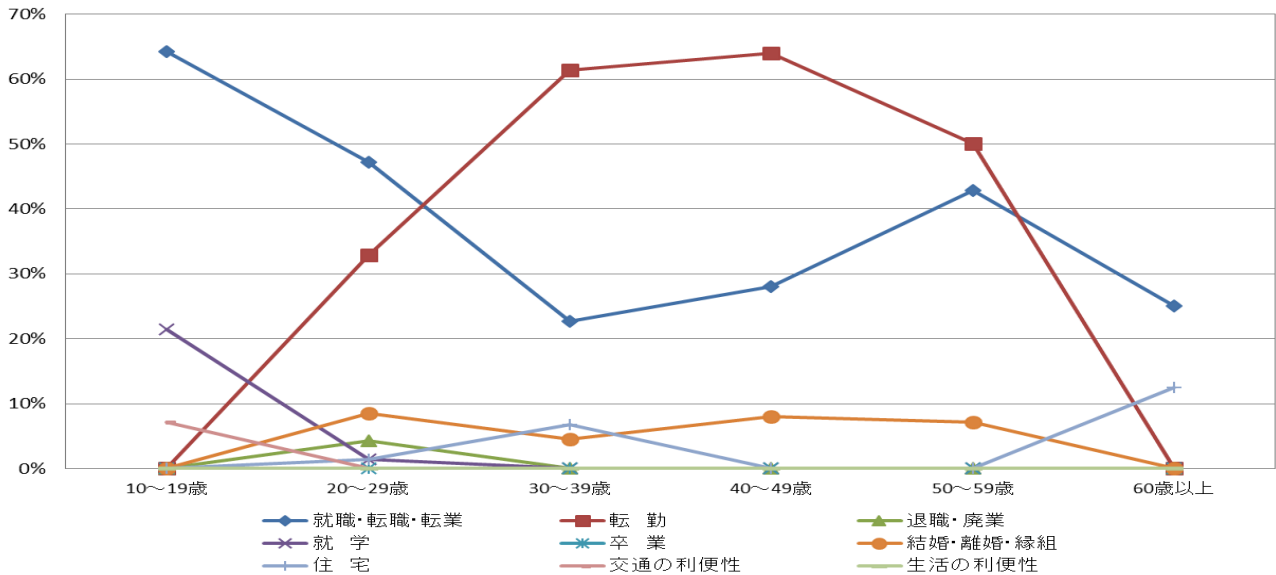
イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、10歳から29歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は64.3%、「20～29歳」では47.1%となっている。

30歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は61.4%、「40～49歳」は64.0%、「50～59歳」は50.0%となっている。

60歳以上では「就職・転職・転業」で25.0%となっている。(図29)

図29 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県北地域】(10歳以上原因者)



ウ 県内移動

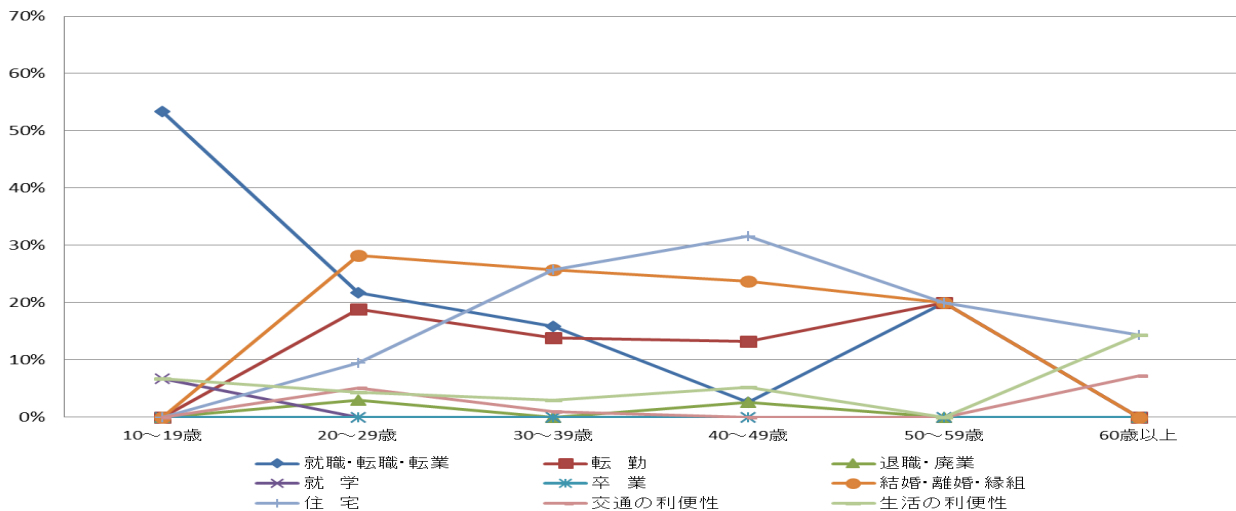
最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就職・転職・転業」で53.3%、「20～29歳」では「結婚・離婚・縁組」で28.3%となっている。

「30～39歳」では「結婚・離婚・縁組」,「住宅(新築・購入・借り換え)」で25.7%、「40～49歳」では「住宅(新築・購入・借り換え)」31.6%となっている。

「50～59歳」では「就職・転職・転業」,「転勤」,「結婚・離婚・縁組」,「住宅(新築・購入・借り換え)」で20.0%となっている。

60歳以上では「住宅(新築・購入・借り換え)」,「生活の利便性」で14.3%となっている。(図30)

図30 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県北地域】(10歳以上原因者)



○県央地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「転勤」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 337 人のうち、「原因者」は 253 人（75.1%）、「同伴者」は 84 人（24.9%）となっている。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 27.3%、「就職・転職・転業」が 24.8%、「結婚・離婚・縁組」が 15.8%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 8.7%、「生活の利便性」が 4.8%、「退職・廃業」が 3.0%、「就学」が 2.8%、「交通の利便性」が 1.2%となっている。

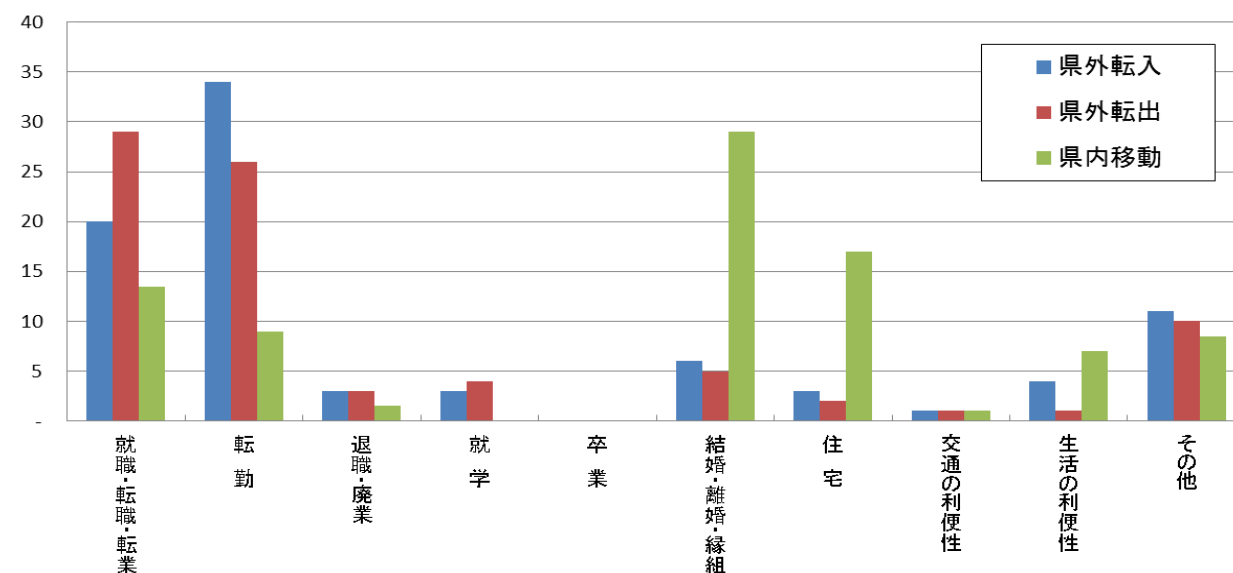
なお、「その他」は 11.7%となっている。（表 5、図 31・32）

表 5 移動理由別移動者数【県央地域】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	110	85	20	34	3	3	-	6	3	1	4	11	25
（うち国内）	106	81	20	33	3	3	-	6	3	1	4	8	25
（うち国外）	4	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-
県外転出	104	81	29	26	3	4	-	5	2	1	1	10	23
（うち国内）	102	79	29	26	1	4	-	5	2	1	1	10	23
（うち国外）	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
県内移動	123	87	14	9	2	-	-	29	17	1	7	9	36
（県内転入）	121	84	14	10	2	-	-	25	17	1	7	8	37
（県内転出）	124	89	13	8	1	-	-	33	17	1	7	9	35
計	337	253	63	69	8	7	-	40	22	3	12	30	84

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 31 原因者の移動理由別移動者数【県央地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「転勤」

県外転入では、総数 110 人のうち、「原因者」が 85 人（77.3%）で、「同伴者」は 25 人（22.7%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 34 人（40.0%）、「就職・転職・転業」が 20 人（23.5%）、「結婚・離婚・縁組」が 6 人（7.1%）、「生活の利便性」が 4 人（4.7%）などとなっている。

（表 5，図 33）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 104 人のうち、「原因者」が 81 人（77.9%）で、「同伴者」23 人（22.1%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 29 人（35.8%）、「転勤」が 26 人（32.1%）、「結婚・離婚・縁組」が 5 人（6.2%）、「就学」が 4 人（4.9%）、「退職・廃業」が 3 人（3.7%）などとなっている。（表 5，図 34）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 123 人のうち、「原因者」が 87 人（70.7%）で、「同伴者」は 36 人（29.3%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 33.5%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 19.7%、「就職・転職・転業」が 15.6%、「転勤」が 10.4%、「生活の利便性」が 8.1%、「交通の利便性」が 1.2%などとなっている。（表 5，図 35）

図 32 移動理由割合 県央地域（総数）

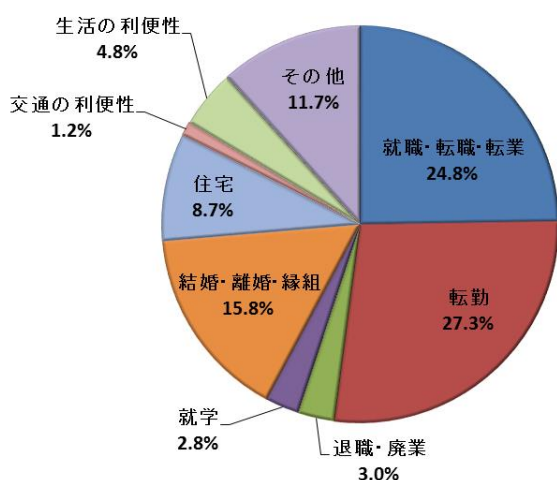


図 33 移動理由割合 県央地域（県外転入）

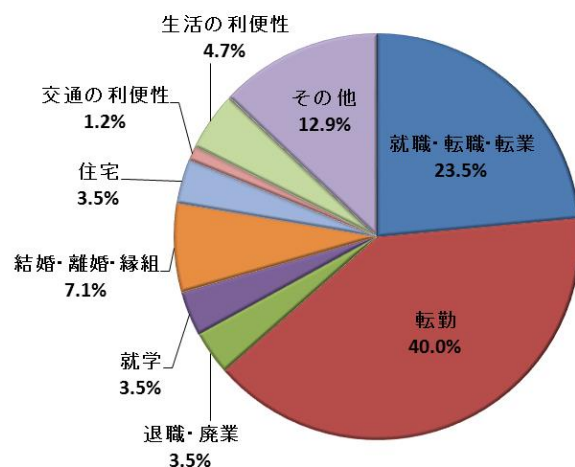


図 34 移動理由割合 県央地域（県外転出）

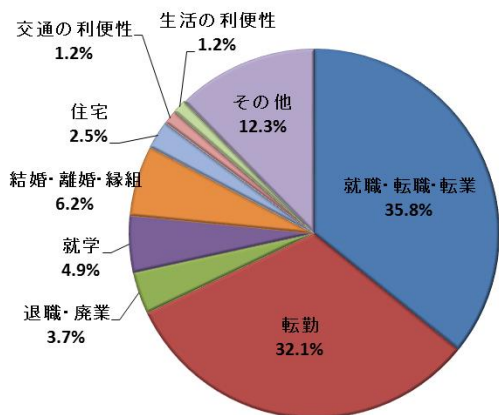
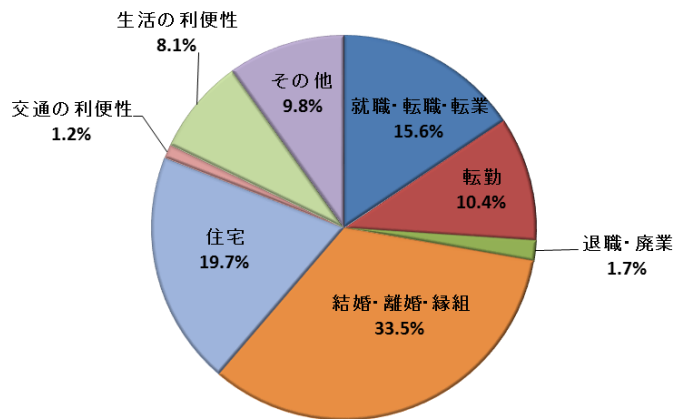


図 35 移動理由割合 県央地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

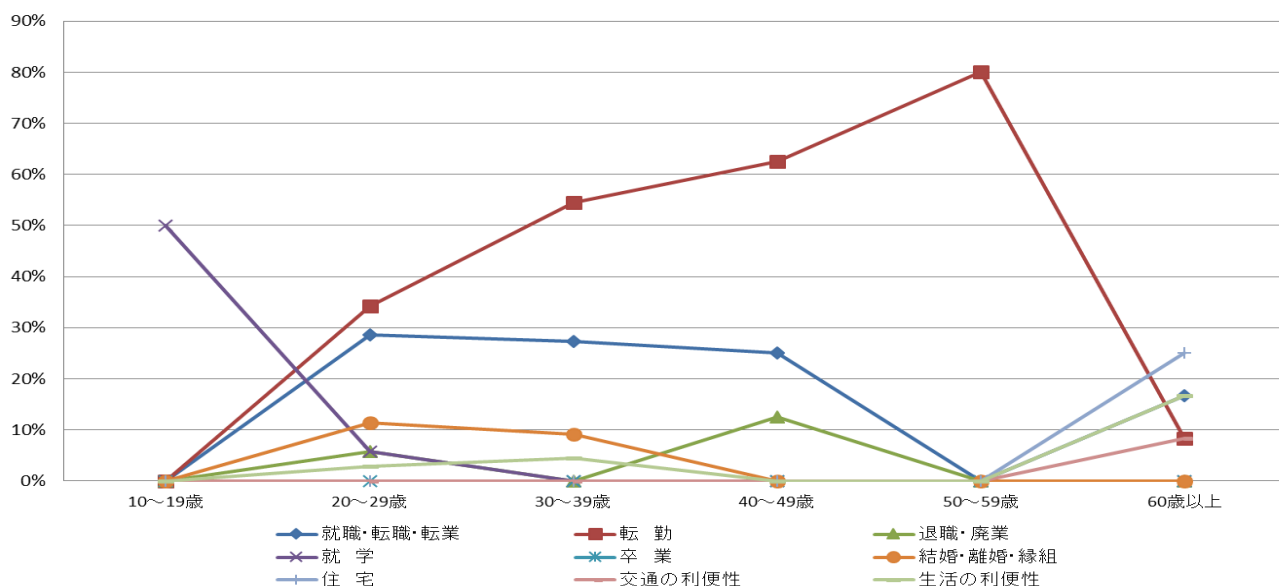
ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で50.0%となっている。

20歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「20～29歳」は34.3%、「30～39歳」は54.5%、「40～49歳」は62.5%、「50～59歳」は80.0%となっている。

60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」で25.0%となっている。（図 36）

図 36 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県央地域】（10歳以上原因者）



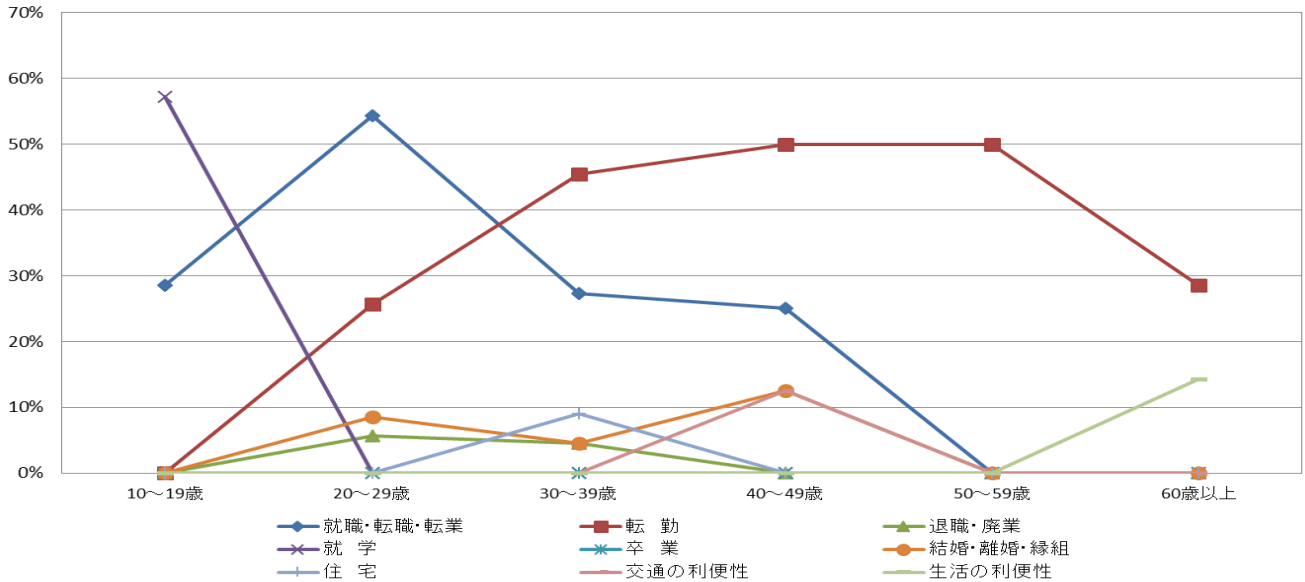
イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で57.1%となっている。

「20～29歳」では「就職・転職・転業」で54.3%となっている。

30歳から60歳以上の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」45.5%、「40～49歳」と「50～59歳」は50.0%、「60歳以上」は28.6%となっている。（図37）

図37 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県央地域】（10歳以上原因者）

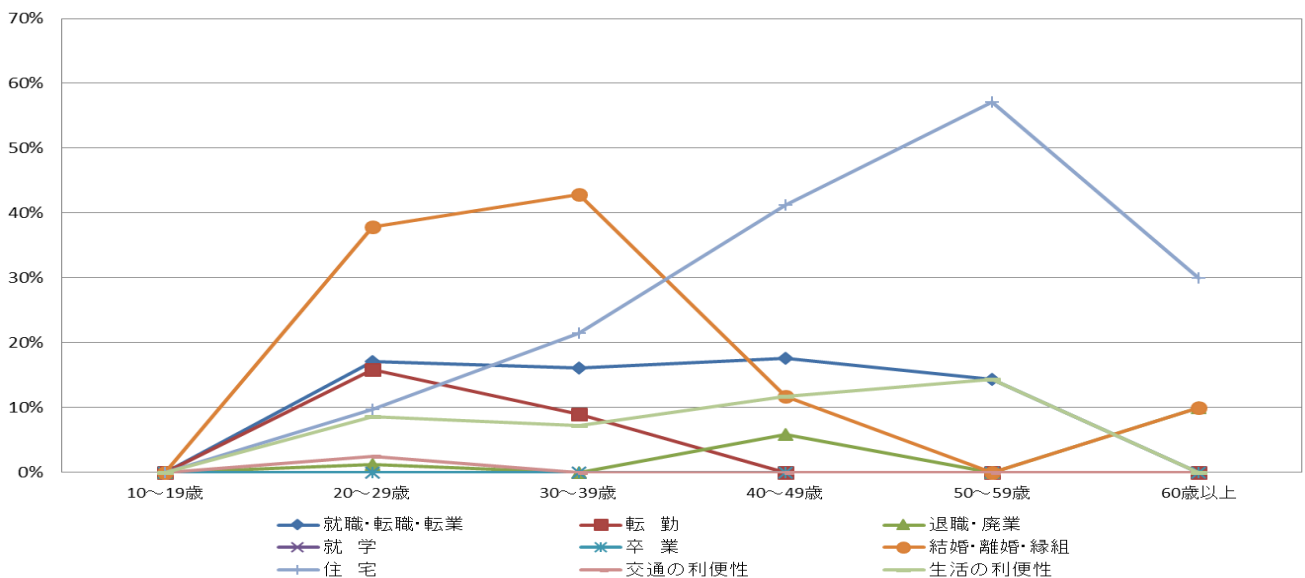


ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、20歳から39歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「20～29歳」は37.8%、「30～39歳」は42.9%となっている。

40歳から60歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「40～49歳」は41.2%、「50～59歳」は57.1%、「60歳以上」は30.0%となっている。（図38）

図38 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県央地域】（10歳以上原因者）



○鹿行地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 442 人のうち、「原因者」は 343 人（77.6%）、「同伴者」は 99 人（22.4%）となっている。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 23.6%、「転勤」が 22.5%、「結婚・離婚・縁組」が 13.3%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 6.1%、「退職・廃業」が 5.0%、「生活の利便性」が 3.2%などとなっている。

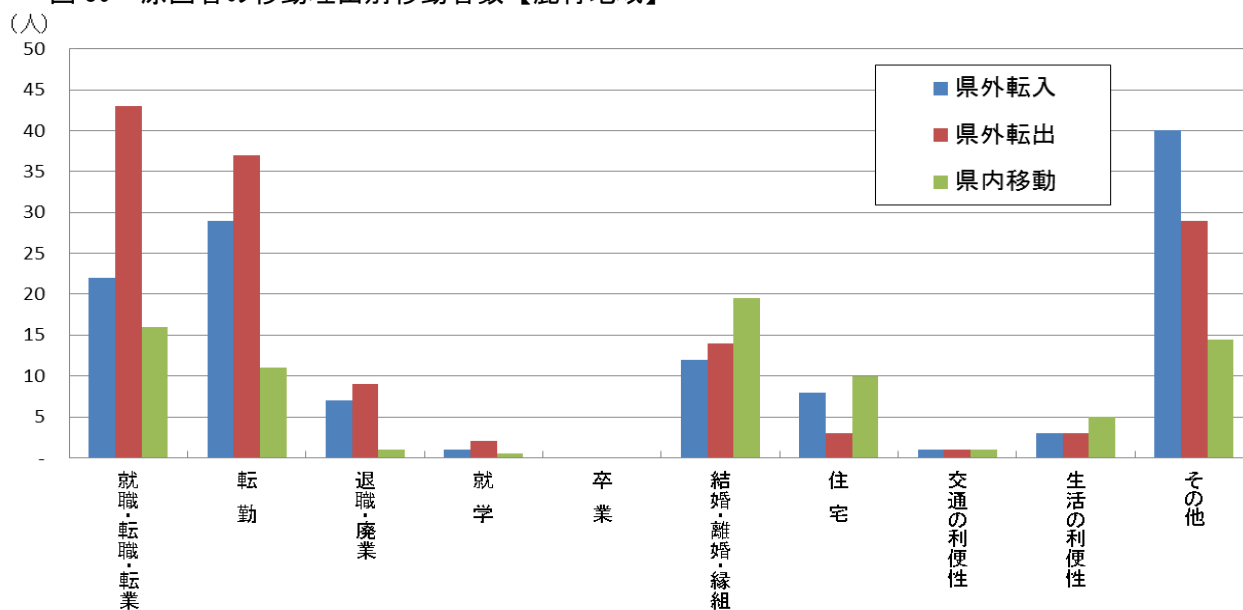
なお、「その他」は 24.4%となっている。（表 6、図 39・40）

表 6 移動理由別移動者数【鹿行地域】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	162	123	22	29	7	1	-	12	8	1	3	40	39
（うち国内）	127	95	20	27	6	-	-	12	8	1	3	18	32
（うち国外）	35	28	2	2	1	1	-	-	-	-	-	22	7
県外転出	162	141	43	37	9	2	-	14	3	1	3	29	21
（うち国内）	151	131	42	35	9	1	-	14	3	1	2	24	20
（うち国外）	11	10	1	2	-	1	-	-	-	-	1	5	1
県内移動	118	79	16	11	1	1	-	20	10	1	5	15	39
（県内転入）	100	63	12	9	-	-	-	14	10	-	4	14	37
（県内転出）	135	94	20	13	2	1	-	25	10	2	6	15	41
計	442	343	81	77	17	4	-	46	21	3	11	84	99

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 39 原因者の移動理由別移動者数【鹿行地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「転勤」

県外転入では、総数 162 人のうち、「原因者」が 123 人（75.9%）で、「同伴者」は 39 人（24.1%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 23.6%、「就職・転職・転業」が 17.9%、「結婚・離婚・縁組」が 9.8%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 6.5%などとなっている。（表 6，図 41）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 162 人のうち、「原因者」が 141 人（87.0%）で、「同伴者」21 人（13.0%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 30.5%、「転勤」が 26.2%、「結婚・離婚・縁組」が 9.9%、「退職・廃業」が 6.4%、「住宅（新築・購入・借り換え）」と「生活の利便性」が 2.1%などとなっている。（表 6，図 42）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 118 人のうち、「原因者」が 79 人（66.9%）で、「同伴者」は 39 人（33.1%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 24.8%、「就職・転職・転業」が 20.4%、「転勤」が 14.0%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 12.7%などとなっている。（表 6，図 43）

図 40 移動理由割合 鹿行地域（総数）

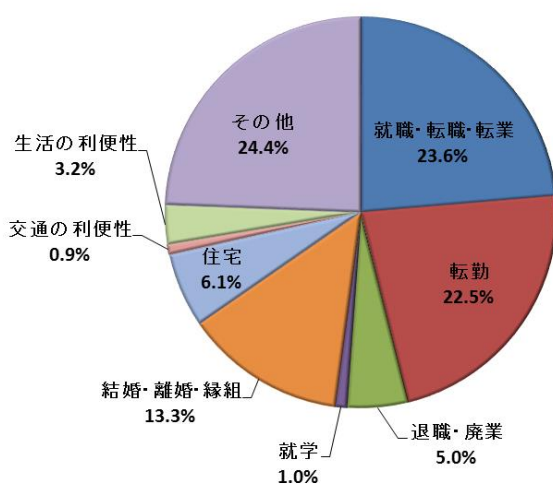


図 41 移動理由割合 鹿行地域（県外転入）

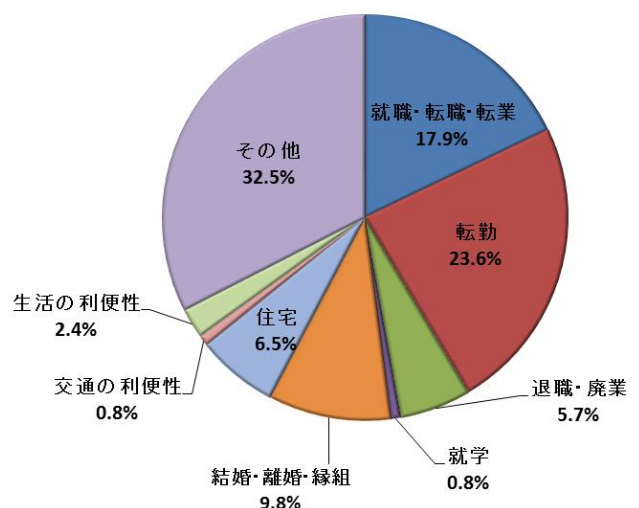


図 42 移動理由割合 鹿行地域（県外転出）

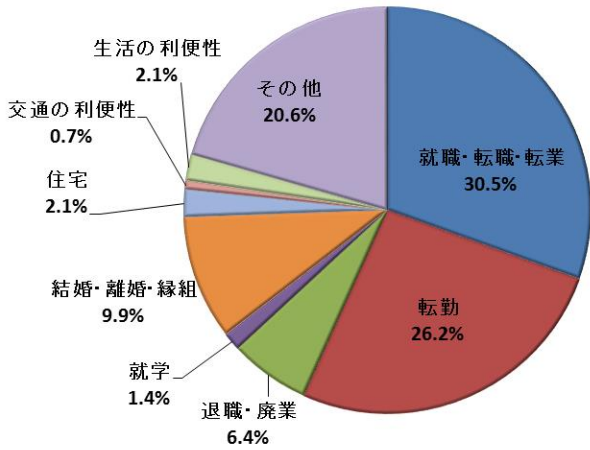
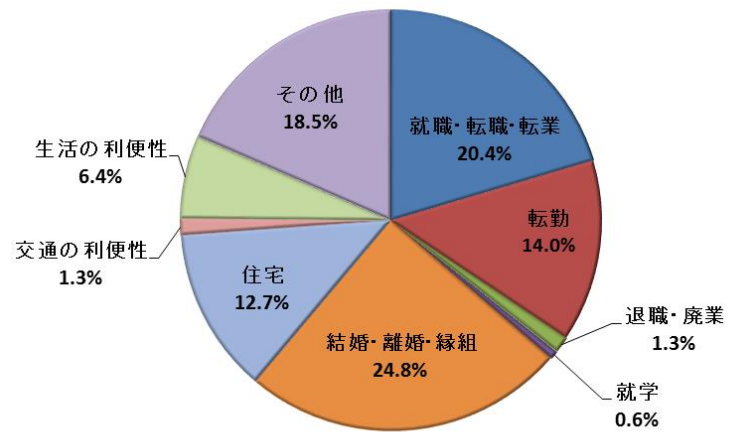


図 43 移動理由割合 鹿行地域（県内移動）



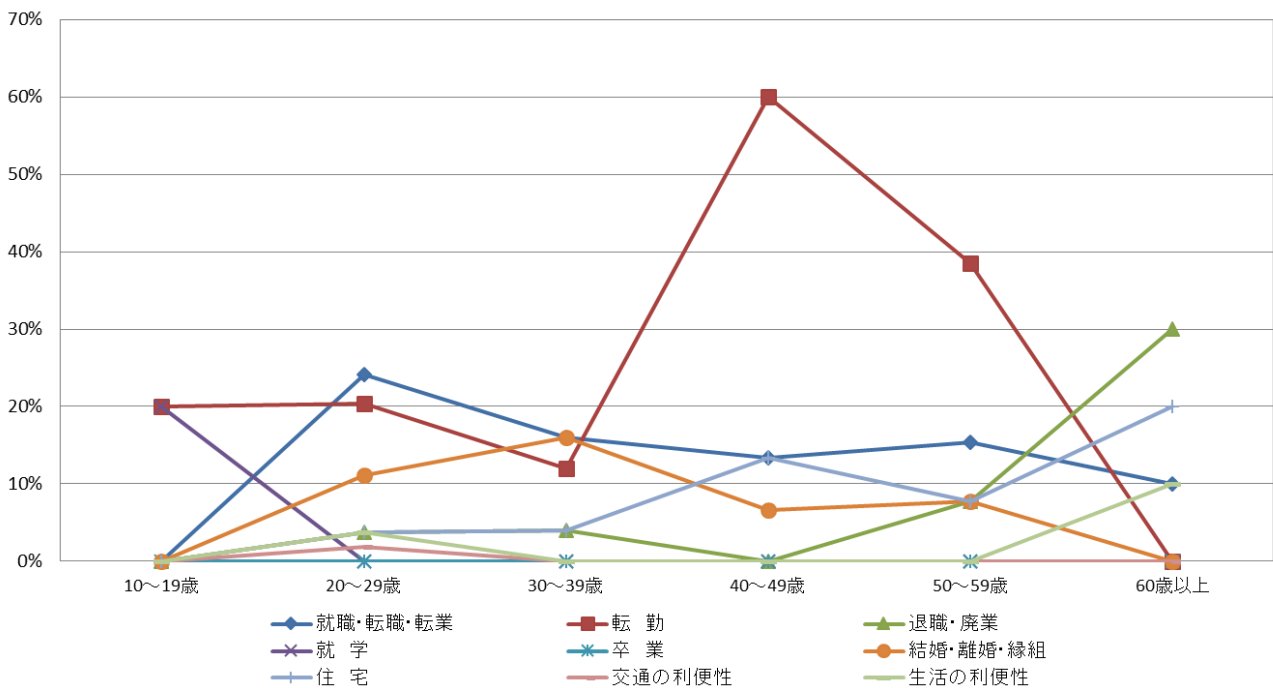
(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、「10歳～19歳」では「転勤」と「就学」で20.0%、「20～29歳」では「就職、転職、転業」で24.1%、「30～39歳」では「就職、転職、転業」と「結婚・離婚・縁組」で16.0%となっている。

40歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「40～49歳」で60.0%、「50～59歳」で38.5%、60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」で20.0%となっている。（図44）

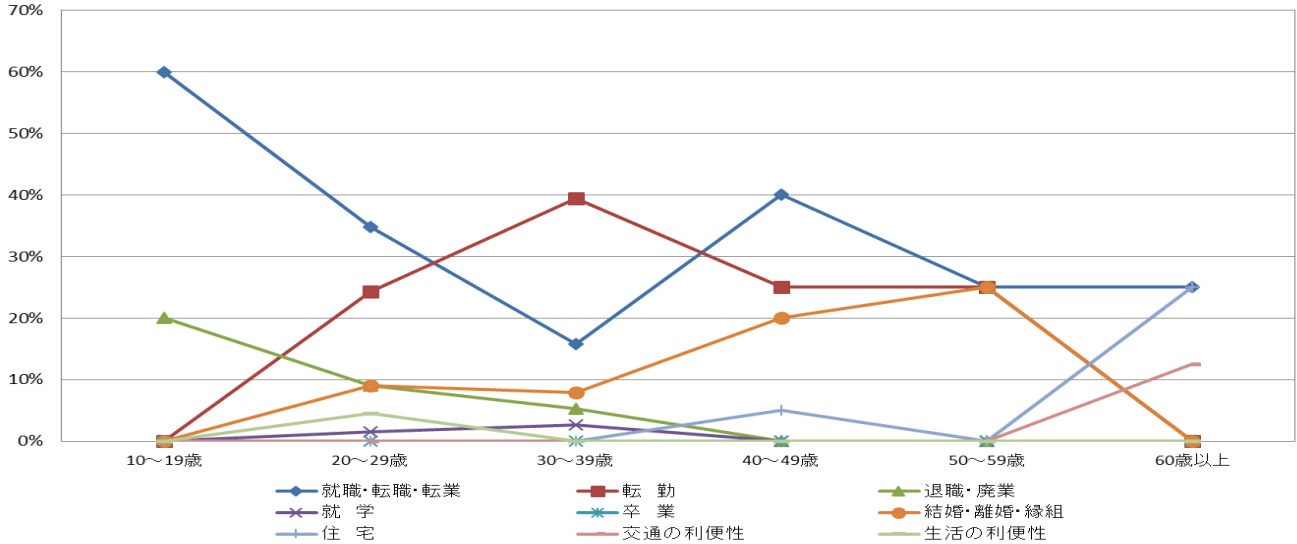
図 44 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【鹿行地域】（10歳以上原因者）



イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、10歳から29歳、40歳から49歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は60.0%、「20～29歳」では34.8%、「40～49歳」では40.0%となっている。「30～39歳」では「転勤」で39.5%、「50～59歳」では「就職・転職・転業」、「転勤」、「結婚・離婚・縁組」で25.0%、60歳以上では「就職・転職・転業」と「住宅（新築・購入・借り換え）」で25.0%となっている。（図45）

図45 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【鹿行地域】（10歳以上原因者）

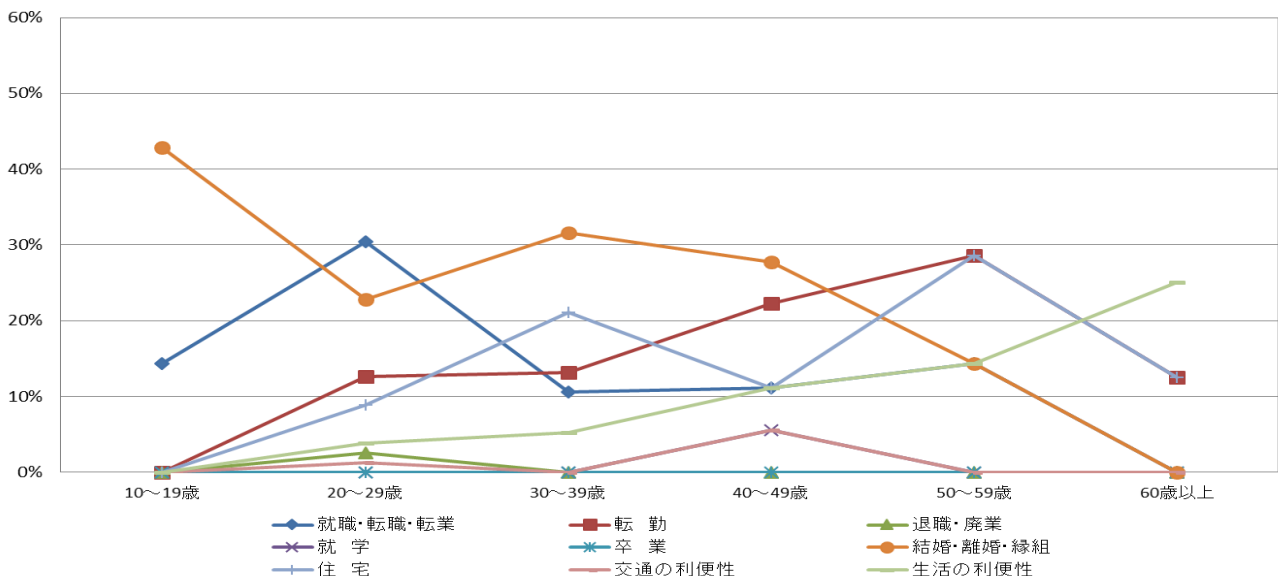


ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、10歳から19歳、30歳から49歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「10～19歳」は42.9%、「30～39歳」は31.6%、「40～49歳」は27.8%、「20～29歳」は「就職・転職・転業」で30.4%となっている。

「50～59歳」は「転勤」と「住宅（新築・購入・借り換え）」で28.6%、60歳以上は「生活の利便性」で25.0%となっている。（図46）

図46 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【鹿行地域】（10歳以上原因者）



○県南地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就学」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた1,727人のうち、「原因者」は1,372人(79.4%)、「同伴者」は355人(20.6%)となっている。

原因者について理由別にみると、「就学」が25.6%、「就職・転職・転業」が17.1%、「転勤」が16.2%、「結婚・離婚・縁組」が11.0%、「住宅(新築・購入・借り換え)」が9.0%、「卒業」が4.2%、「生活の利便性」が2.8%、「退職・廃業」が1.9%などとなっている。

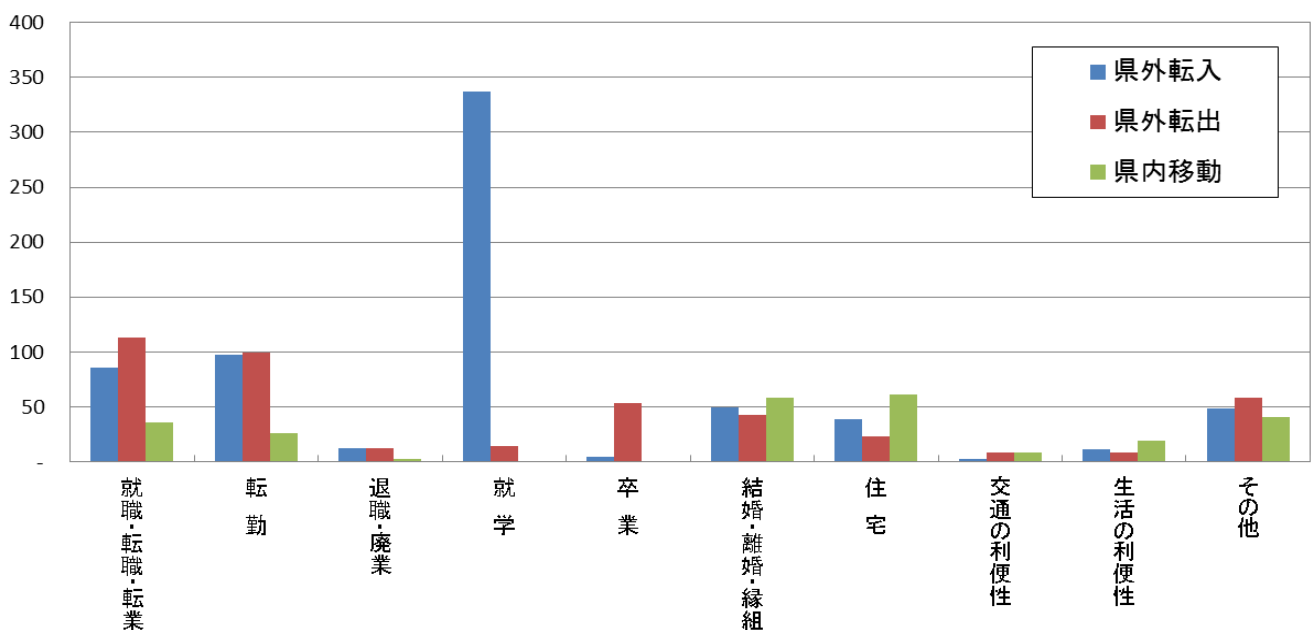
なお、「その他」は10.8%となっている。(表7、図47・48)

表7 移動理由別移動者数【県南地域】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	819	689	86	97	12	337	5	50	39	3	11	49	130
(うち国内)	453	335	71	92	11	23	1	47	39	3	10	38	118
(うち国外)	366	354	15	5	1	314	4	3	-	-	1	11	12
県外転出	528	431	113	99	12	14	53	43	23	8	8	58	97
(うち国内)	415	331	109	91	11	7	-	41	23	8	7	34	84
(うち国外)	113	100	4	8	1	7	53	2	-	-	1	24	13
県内移動	380	252	36	26	3	1	-	58	61	8	19	41	128
(県内転入)	382	250	42	23	2	1	-	61	63	6	22	30	132
(県内転出)	377	253	30	29	3	-	-	55	59	10	16	51	124
計	1,727	1,372	235	222	27	352	58	151	123	19	38	148	355

※「県内移動」………(県内転入+県内転出)×1/2 端数は四捨五入

図47 原因者の移動理由別移動者数【県南地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就学」

県外転入では、総数 819 人のうち、「原因者」が 689 人（84.1%）で、「同伴者」は 130 人（15.9%）であった。

原因者について理由別にみると、「就学」が 48.9%、「転勤」が 14.1%、「就職・転職・転業」が 12.5%、「結婚・離婚・縁組」が 7.3%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 5.7%、「退職・廃業」が 1.7%、「生活の利便性」が 1.6%などとなっている。（表 7，図 49）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 528 人のうち、「原因者」が 431 人（81.6%）で、「同伴者」は 97 人（18.4%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 26.2%、「転勤」が 23.0%、「卒業」が 12.3%、「結婚・離婚・縁組」が 10.0%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 5.3%、「就学」が 3.2%などとなっている。（表 7，図 50）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「住宅（新築・購入・借り換え）」

県内移動では、総数 380 人のうち、「原因者」が 252 人（66.3%）で、「同伴者」は 128 人（33.7%）であった。

原因者について理由別にみると、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 24.3%、「結婚・離婚・縁組」が 23.1%、「就職・転職・転業」が 14.3%、「転勤」が 10.3%、「生活の利便性」が 7.6%、「交通の利便性」が 3.2%などとなっている。

（表 7，図 51）

図 48 移動理由割合 県南地域（総数）

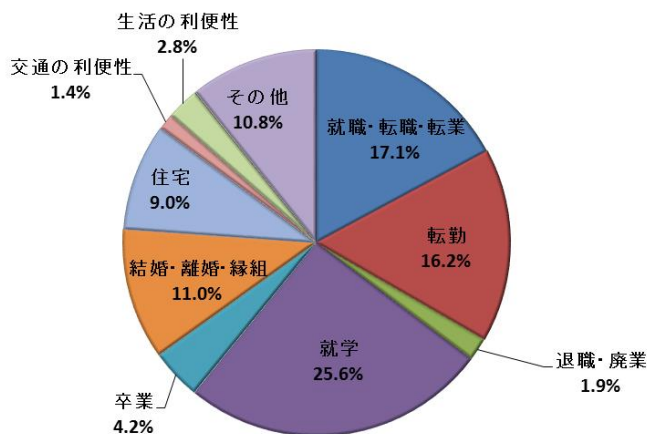


図 49 移動理由割合 県南地域（県外転入）

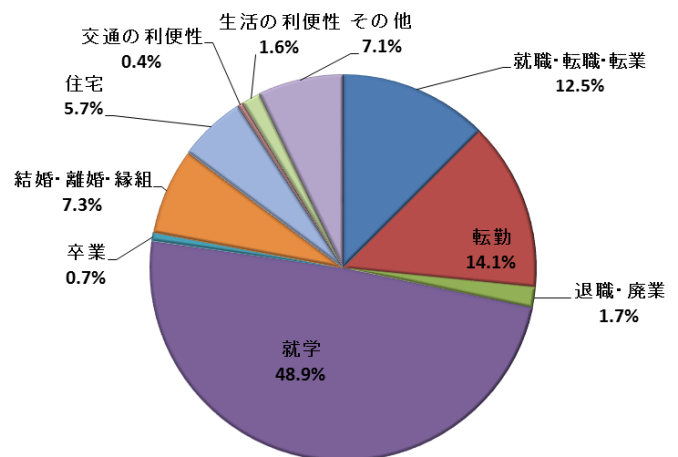


図 50 移動理由割合 県南地域（県外転出）

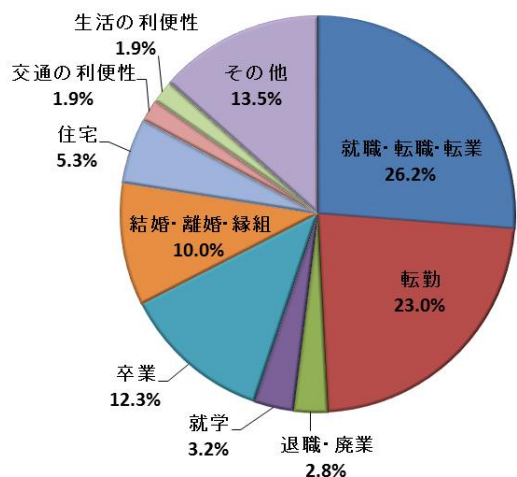
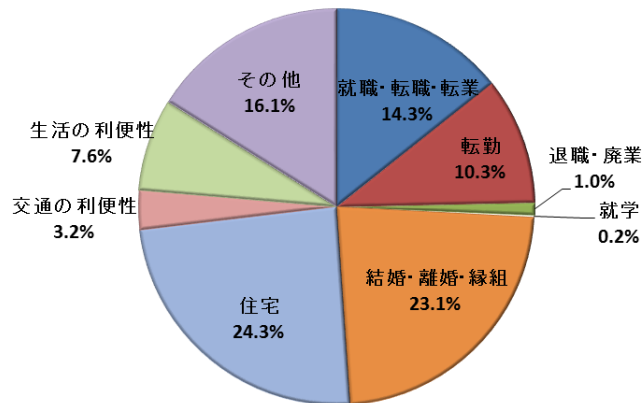


図 51 移動理由割合 県南地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

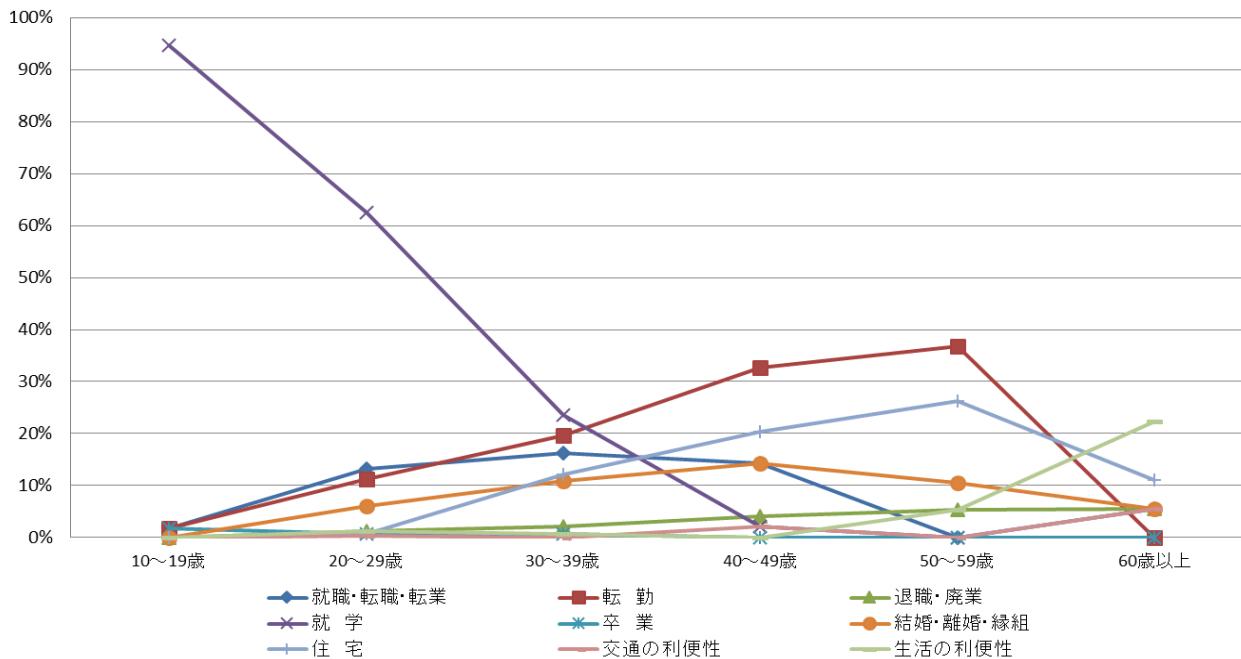
ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、10歳から39歳の各年齢階級では「就学」で、「10～19歳」は94.6%、「20～29歳」は62.6%、「30～39歳」は23.6%となっている。

40歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「40～49歳」は32.7%、「50～59歳」は36.8%となっている。

60歳以上では「生活の利便性」で22.2%となっている。(図 52)

図 52 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県南地域】(10歳以上原因者)



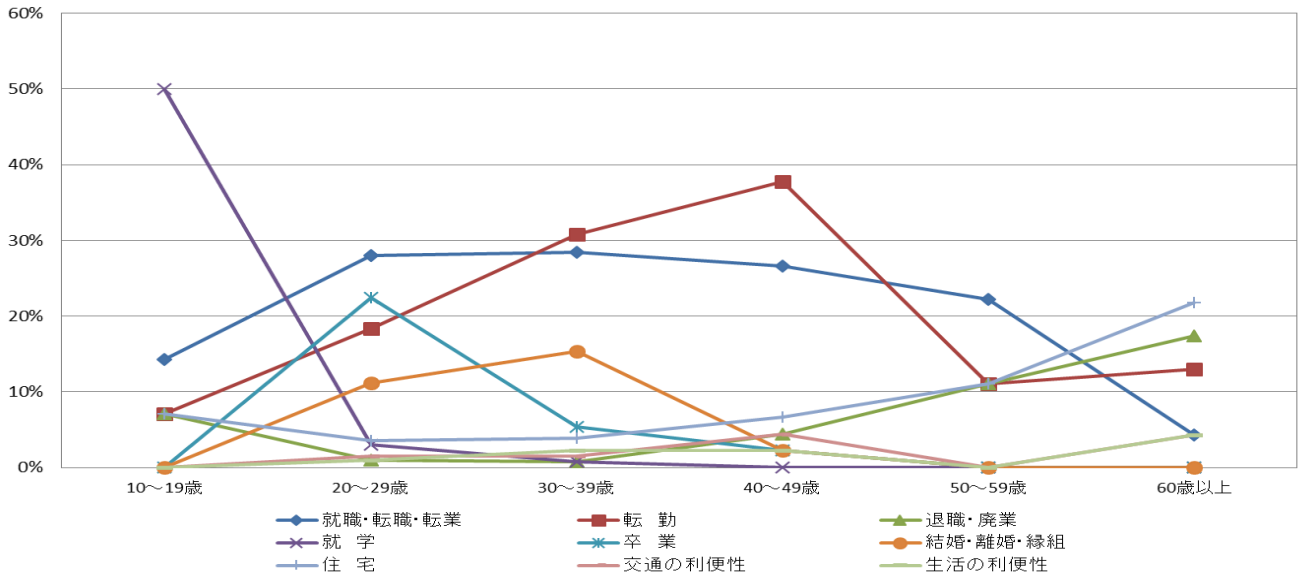
イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で50.0%となっている。

20歳から29歳、50歳から59歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「20～29歳」は28.1%、「50～59歳」は22.2%となっている

30歳から49歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は30.8%、「40～49歳」は37.8%、60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」で21.7%となっている。（図53）

図53 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県南地域】（10歳以上原因者）



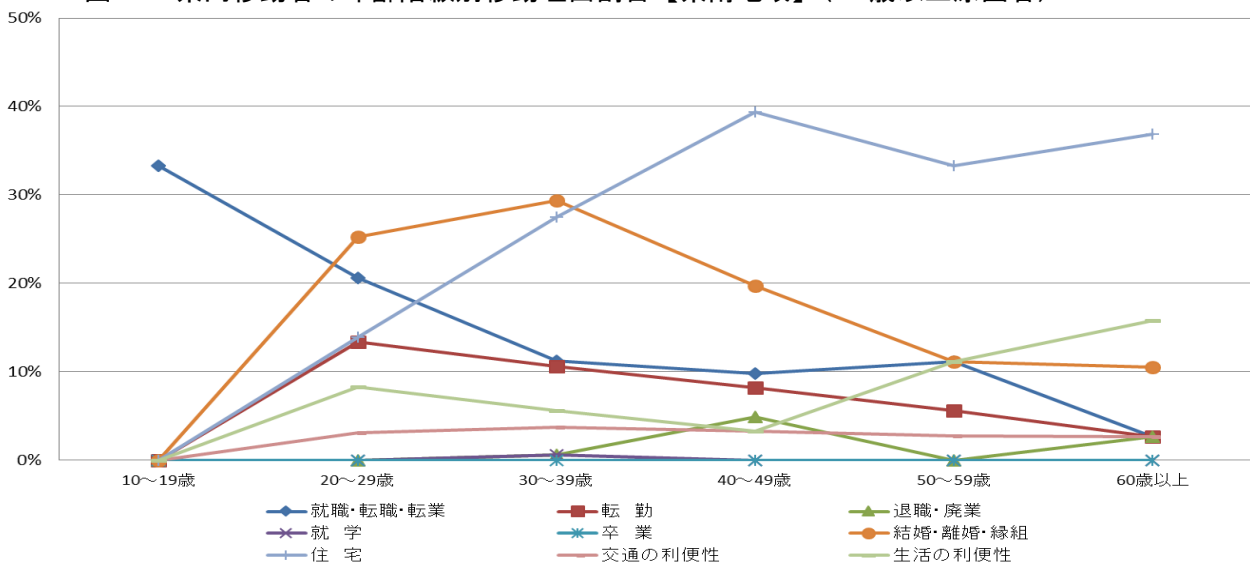
ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就職・転職・転業」で33.3%となっている。

20歳から39歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「20～29歳」は25.3%、「30～39歳」は29.4%となっている。

40歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「40～49歳」は39.3%、「50～59歳」は33.3%、60歳以上は36.8%となっている。（図54）

図54 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県南地域】（10歳以上原因者）



○県西地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 872 人のうち、「原因者」は 680 人（78.0%）、「同伴者」は 192 人（22.0%）となっている。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 34.8%、「結婚・離婚・縁組」が 19.6%、「転勤」が 14.5%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 8.5%、「生活の利便性」が 4.7%、「退職・廃業」が 2.4%、「交通の利便性」が 2.3%、「就学」が 1.8%などとなっている。

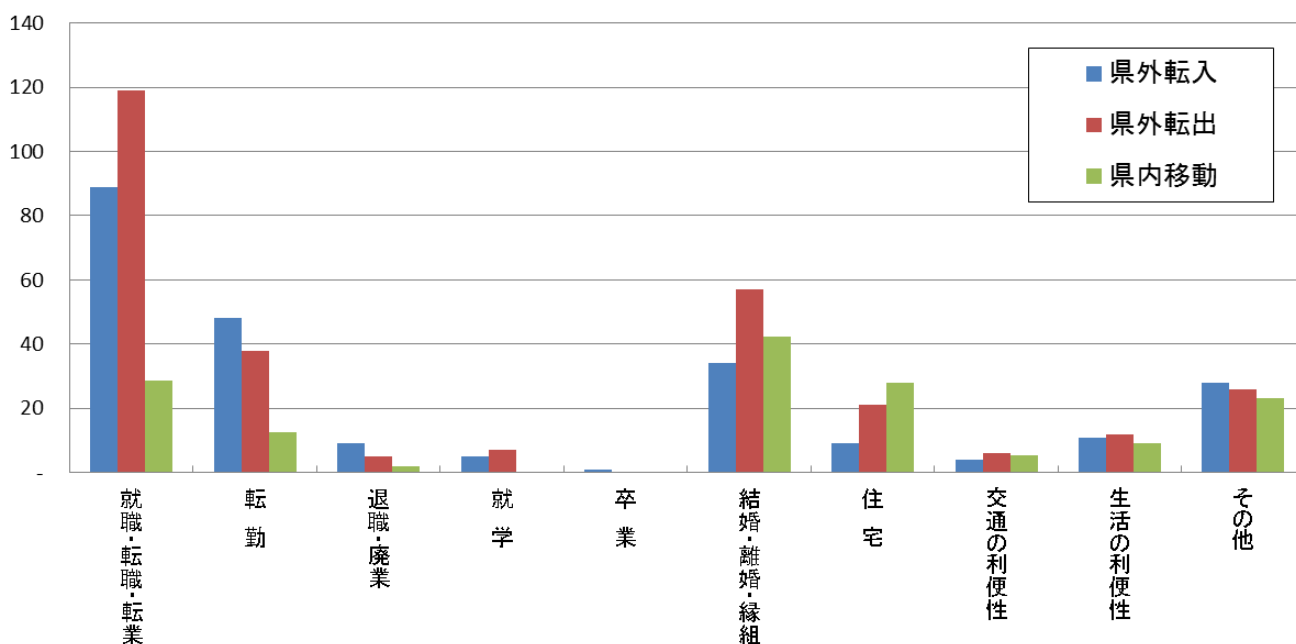
なお、「その他」は 11.3%となっている。（表 8、図 55・56）

表 8 移動理由別移動者数【県西地域】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	307	238	89	48	9	5	1	34	9	4	11	28	69
（うち国内）	269	210	71	48	9	1	-	34	9	4	10	24	59
（うち国外）	38	28	18	-	-	4	1	-	-	-	1	4	10
県外転出	349	291	119	38	5	7	-	57	21	6	12	26	58
（うち国内）	326	271	117	33	4	6	-	56	21	6	12	16	55
（うち国外）	23	20	2	5	1	1	-	1	-	-	-	10	3
県内移動	216	151	29	13	2	-	-	43	28	6	9	23	65
（県内転入）	193	133	28	13	2	-	-	39	20	3	7	21	60
（県内転出）	238	169	29	12	2	-	-	46	36	8	11	25	69
計	872	680	237	99	16	12	1	134	58	16	32	77	192

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

(人) 図 55 原因者の移動理由別移動者数【県西地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入では、総数 307 人のうち、「原因者」が 238 人（77.5%）で、「同伴者」は 69 人（22.5%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 37.4%、「転勤」が 20.2%、「結婚・離婚・縁組」が 14.3%、「生活の利便性」が 4.6%、「住宅（新築・購入・借り換え）」と「退職・廃業」が 3.8%、などとなっている。（表 8，図 57）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 349 人のうち、「原因者」が 291 人（83.4%）で、「同伴者」は 58 人（16.6%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 40.9%、「結婚・離婚・縁組」が 19.6%、「転勤」が 13.1%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 7.2%、「生活の利便性」が 4.1%、「就学」が 2.4%、「交通の利便性」が 2.1%などとなっている。（表 8，図 58）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 216 人のうち、「原因者」が 151 人（69.9%）で、「同伴者」は 65 人（30.1%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 28.1%、「就職・転職・転業」が 18.9%、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 18.5%、「転勤」が 8.3%、「生活の利便性」が 6.0%などとなっている。（表 8，図 59）

図 56 移動理由割合 県西地域（総数）

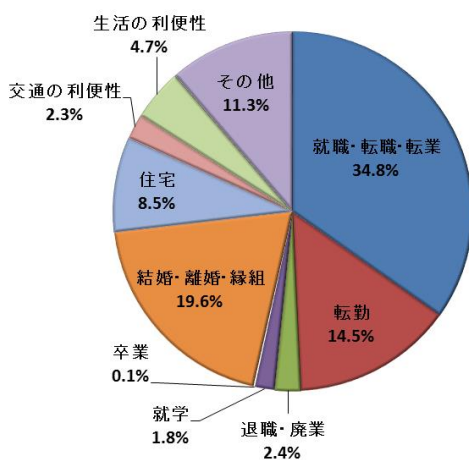


図 57 移動理由割合 県西地域（県外転入）

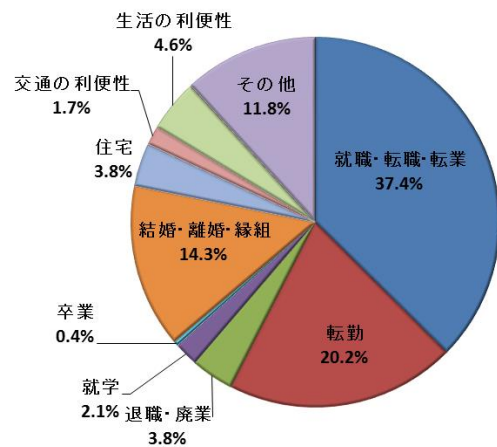


図 58 移動理由割合 県西地域（県外転出）

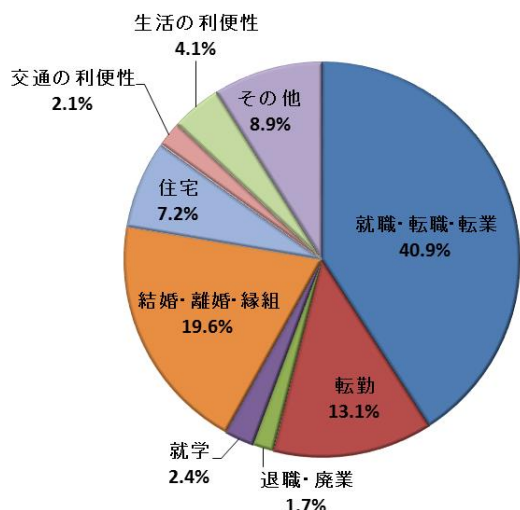
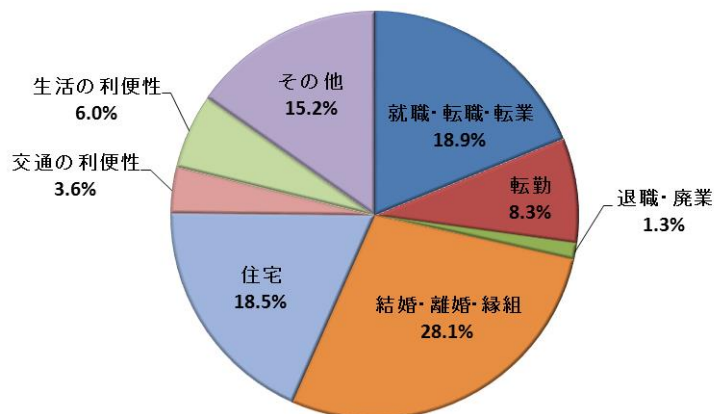


図 59 移動理由割合 県西地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

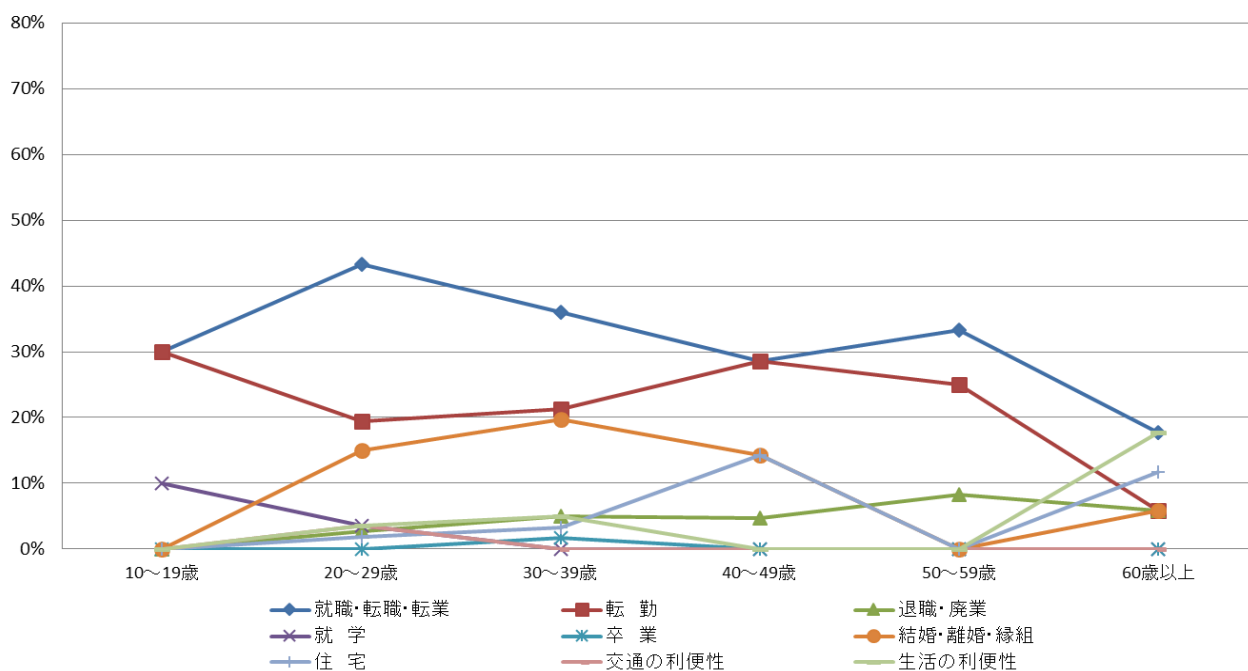
ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、10歳から19歳、40歳から49歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」と「転勤」で、「10～19歳」は30.0%、「40～49歳」は28.6%となっている。

20歳から39歳、50歳から59歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「20～29歳」は43.4%、「30～39歳」は36.1%、「50～59歳」は33.3%となっている。

60歳以上では、「就職・転職・転業」と「生活の利便性」で17.6%となっている。(図 60)

図 60 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県西地域】(10歳以上原因者)

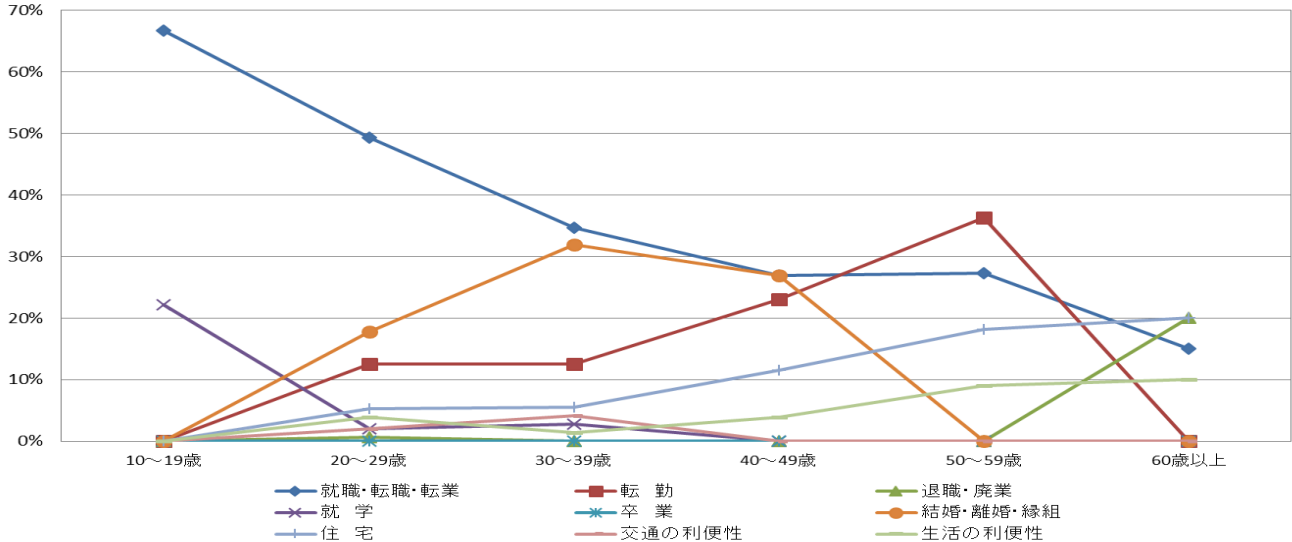


イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、10歳から39歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は66.7%、「20～29歳」は49.3%、「30～39歳」は34.7%、「40～49歳」は「就職・転職・転業」と「結婚・離婚・縁組」で26.9%となっている。

「50～59歳」では「転勤」で36.4%、60歳以上では「退職・廃業」と「住宅（新築・購入・借り換え）」で20.0%となっている。（図61）

図61 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県西地域】（10歳以上原因者）



ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、10歳から19歳、40歳から49歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は50.0%、「40～49歳」は37.5%、20歳から39歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「20～29歳」は32.0%、「30～39歳」は32.7%となっている。

50歳から60歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「50～59歳」は27.3%、60歳以上では25.0%となっている。（図62）

図62 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県西地域】（10歳以上原因者）

